

日本歯周病学会会誌

JOURNAL OF THE JAPANESE SOCIETY OF PERIODONTOLOGY



第59巻 秋季特別号 平成29年12月

60周年記念大会特別号

伝統と革新 歯周病撲滅に向けて！

平成29年度 日本歯周病学会60周年記念京都大会
プログラムおよび演題抄録集

会期：平成29年12月15日(金)・16日(土)・17日(日)

会場：国立京都国際会館

日 歯 周 誌

J Jpn Soc
Periodontol

特定非営利活動法人 日本歯周病学会
<http://www.perio.jp>

◆ 目 次 ◆

学術大会案内	5
大会長挨拶	7
交通のご案内・会場案内	8
スケジュール	12
参加者、発表者へのご案内	14
プログラム 12月16日(土) A会場	18
B会場	20
C会場	22
D会場	23
E会場	23
F会場	23
G会場	23
ポスター会場	24
12月17日(日) A会場	48
B会場	49
C会場	50
D会場	51
E会場	51
F会場	51
G会場	51
ポスター会場	52
特別講演Ⅰ	73
特別講演Ⅱ	75
60周年記念講演	79
京都宣言	85
国際シンポジウム	87
医科歯科連携シンポジウム1	95
医科歯科連携シンポジウム2	101
医科歯科連携シンポジウム3	107
医科歯科連携シンポジウム4	113
シンポジウムⅠ	119
シンポジウムⅡ	125
シンポジウムⅢ	131
シンポジウムⅣ	137
シンポジウムⅤ	143
シンポジウムⅥ	147
歯科衛生士ベーシックセミナー	153
歯科衛生士プログラム	155
歯科衛生士スイーツセミナー	159
Sunstar Young Investigator Award 口演	161
ランチョンセミナー 1, 2, 3, 4, 5, 6	165
ランチョンセミナー 7, 8, 9, 10, 11, 12	173
一般演題ポスター	181
臨床(認定医・専門医)ポスター	209
歯科衛生士症例ポスター	229
発表者・座長一覧	241
後援団体・協賛企業・共催セミナー一覧	247
広告掲載企業一覧	248
展示企業一覧	249

特定非営利活動法人 日本歯周病学会

日本歯周病学会 60周年記念京都大会 プログラム

伝統と革新 歯周病撲滅に向けて！

大会長

広島大学大学院医歯薬保健学研究科 歯周病態学研究室

栗原 英見

会期：平成29年（2017年）12月15日（金）、16日（土）、17日（日）
会場：国立京都国際会館
〒606-0001 京都市左京区岩倉大鷲町422番地
TEL：075-705-1229

後援：厚生労働省
日本医師会
日本歯科医師会
日本歯科医学会
日本歯学系学会協議会
京都府歯科医師会
日本歯科衛生士会
日本循環器学会
日本リウマチ学会
日本産科婦人科学会

準備委員長：河口 浩之
準備委員会：日本歯周病学会60周年記念京都大会準備委員会
広島大学大学院医歯薬保健学研究科 歯周病態学研究室
〒734-8553 広島市南区霞1-2-3

運営事務局：日本歯周病学会60周年記念京都大会運営事務局
株式会社日本旅行内
〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11番4号 大阪駅前第4ビル5階
TEL：06-6342-0212 FAX：06-6342-0214
E-mail：jspf60@nta.co.jp

学術大会案内

会 期 平成29年(2017年)12月15日(金), 16日(土), 17日(日)
 会 場 国立京都国際会館
 〒606-0001 京都市左京区岩倉大鷲町422番地 TEL: 075-705-1229

12月15日(金)	各種委員会	Room J, Room K, 552, 554A, 554B, 662AB, 663AB, 664AB, 665AB	10:00~15:00	
	理事会		B会場 14:00~18:00	
	認定医筆記試験		B会場 10:00~11:00	
	祝賀会・理事懇親会		さくら 18:30~20:30	
12月16日(土)	開会式		A会場 8:10~ 8:20	
	医科歯科連携シンポジウム1		A会場 8:20~ 9:50	
	特別講演I		A会場 10:00~10:50	
	総会・評議員会・表彰式		A会場 11:00~11:40	
	Sunstar Young Investigator Award 口演		A会場 11:50~12:50	
	特別講演II		A会場 13:00~14:10	
	医科歯科連携シンポジウム2		A会場 14:20~15:50	
	国際シンポジウム		A会場 16:00~17:50	
	シンポジウムI		B会場 8:20~ 9:50	
	シンポジウムII		B会場 13:00~14:30	
	シンポジウムIII		B会場 14:40~16:10	
	医科歯科連携シンポジウム3		B会場 16:20~17:50	
	歯科衛生士ベーシックセミナー		C会場 9:00~ 9:50	
	歯科衛生士プログラム		C会場 14:20~15:50	
	歯科衛生士スイーツセミナー		C会場 16:00~17:30	
	一般演題ポスター展示		ポスター会場 9:00~17:00	
	討論		ポスター会場 11:40~12:30	
	ランチョンセミナー1		B会場 12:00~12:50	
	ランチョンセミナー2		C会場 12:00~12:50	
	ランチョンセミナー3		D会場 12:00~12:50	
	ランチョンセミナー4		E会場 12:00~12:50	
	ランチョンセミナー5		F会場 12:00~12:50	
	ランチョンセミナー6		G会場 12:00~12:50	
	企業展示	さくら, ラウンジ, ロビー他	9:00~17:00	
	12月17日(日)	シンポジウムIV		A会場 8:20~10:20
		医科歯科連携シンポジウム4		A会場 10:30~12:00
ベストハイジニスト賞授賞式, 最優秀・優秀臨床ポスター授賞式			A会場 13:00~13:10	
60周年記念講演			A会場 13:20~15:00	
京都宣言			A会場 15:10~16:50	
シンポジウムV			C会場 8:20~ 9:30	
シンポジウムVI			C会場 9:40~11:40	
臨床(認定医・専門医)ポスター展示			ポスター会場 9:00~16:50	
討論			ポスター会場 12:00~12:50	
歯科衛生士症例ポスター展示			ポスター会場 9:00~16:50	
討論			ポスター会場 12:00~12:50	
ランチョンセミナー7			B会場 12:10~13:00	
ランチョンセミナー8			C会場 12:10~13:00	
ランチョンセミナー9			D会場 12:10~13:00	
ランチョンセミナー10			E会場 12:10~13:00	
ランチョンセミナー11			F会場 12:10~13:00	
ランチョンセミナー12			G会場 12:10~13:00	
企業展示		さくら, ラウンジ, ロビー他	8:00~16:00	

大会長挨拶

“伝統と革新 歯周病撲滅に向けて！”

日本歯周病学会60周年記念京都大会 大会長
特定非営利活動法人 日本歯周病学会 理事長
栗原 英見

(広島大学大学院医歯薬保健学研究科 歯周病態学研究室)



日本歯周病学会は昭和32年（1957年）に日本歯槽膿漏学会として設立され、今年創設60周年を迎えます。会員数は1万人を超え、日本の学会の中でも有数な学会です。日本歯周病学会は、歯周病の治療・予防を通じて国民の健康増進に貢献することを目指して、歯周病の原因の究明、新しい検査法・診断法・治療法の開発と普及、専門医・認定医の養成、認定歯科衛生士の育成、歯周病予防などの活動を行っています。

本学会は大学で研究、教育、臨床に携わる、いわゆる「科学者」が長年リーダーシップを取り発展を続けてきた学会です。これまでに本学会は、学術面で大きな成果を挙げて参りました。近年は糖尿病、慢性腎臓病、血管障害、早産・低体重児出産、関節リウマチ、あるいは非アルコール性脂肪性肝炎などの多くの疾患の発症や悪化と歯周病との関連を明らかにしてきました。もはや、歯周病は単に口の病気だけではなく、全身的な健康を維持する上で“鍵”となる極めて重要な病気です。

一方、歯科医療の提供体制の特徴として、歯科医療のほとんどが小規模な診療所で提供されています。このことから、本学会の強みである「学術的成果」を正確に地域の歯周病治療に広く反映できる体制を作り上げることが、本学会の今後の発展に繋がります。「伝統」とは私どもが培ってきた「科学の力」であり、「革新」とは「科学を普及させる新たな体制作り」であります。

60周年記念京都大会では、歯周病と様々な疾患との関係を最新情報で整理しなおすこと、最新の研究から歯周病の治療・診断の新しい発展を展望すること、超高齢社会で活躍する専門医、認定医、認定歯科衛生士に必要で十分な知識を提供することを目的としました。

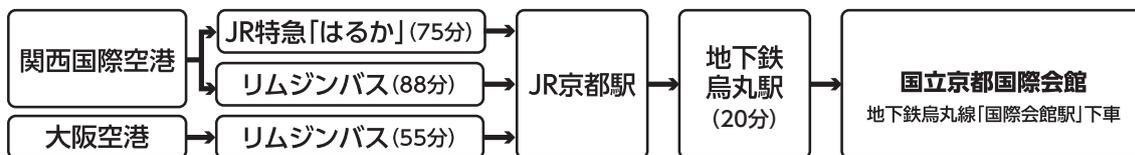
本学会は60周年を機に「歯周病撲滅」という大きな目標を立てました。これを達成するために、新たな10年の活動方針を「京都宣言」として、日本歯科医師会、日本歯科衛生士会など関係諸団体と共に世に発信します。

「歯周病撲滅に向けて」新たな1歩を京都の地から共に歩み始めましょう！

大会会場への交通のご案内

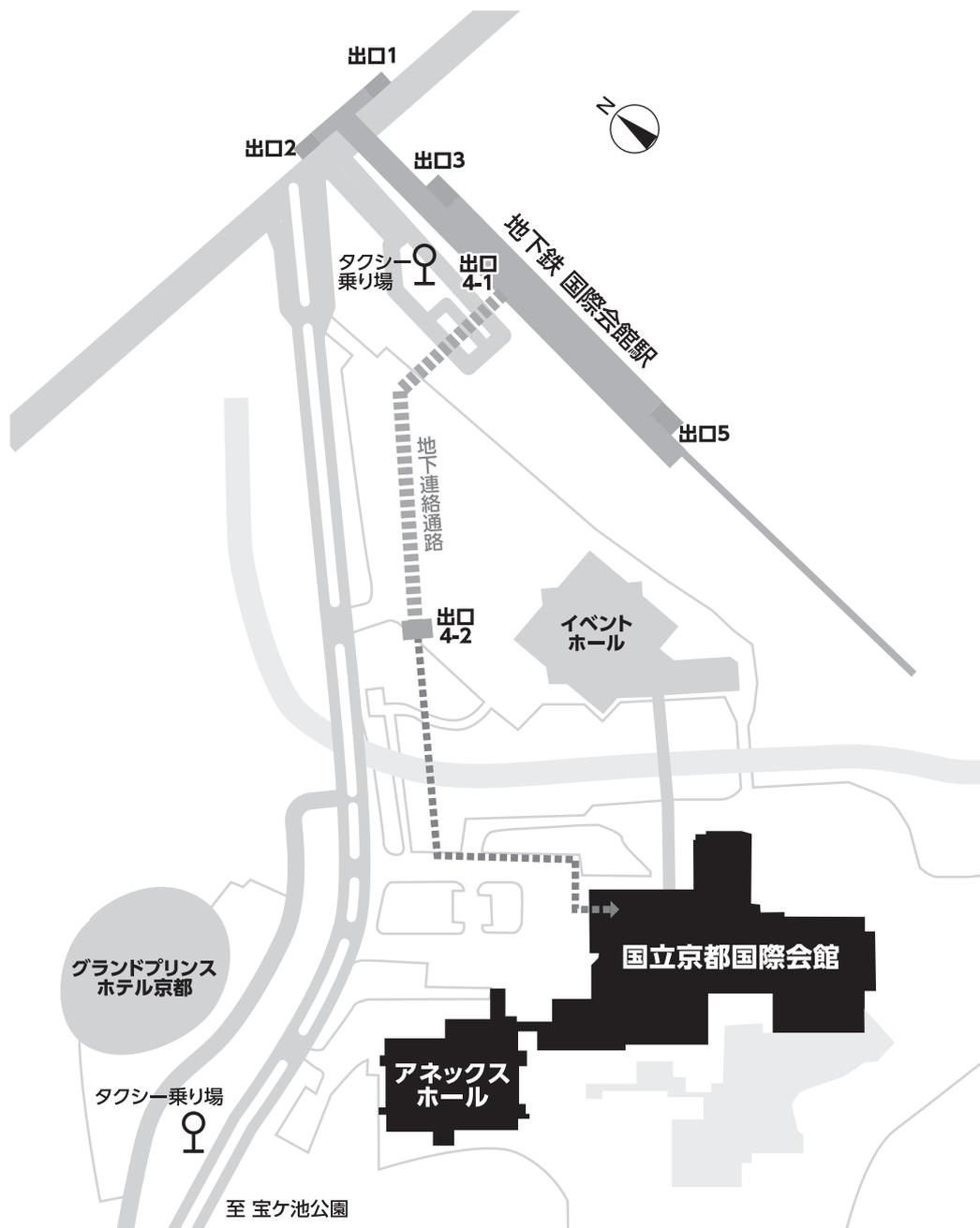


✈️ 空港から

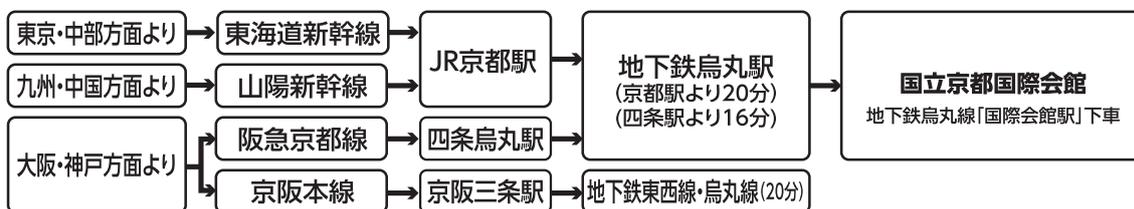


🚗 タクシー利用

○JR「京都」駅からタクシーで約30分 (約3,000円)



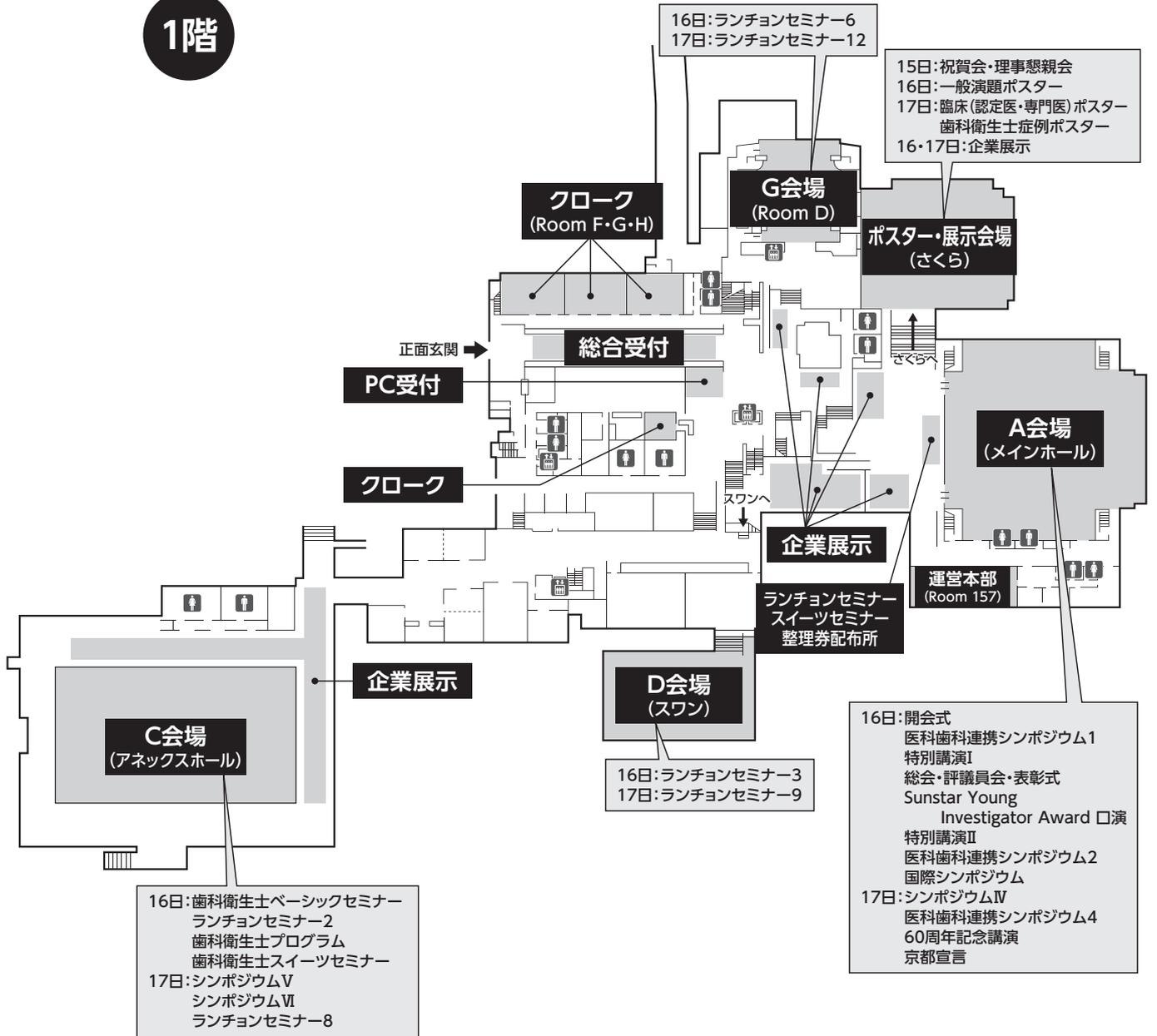
電車利用



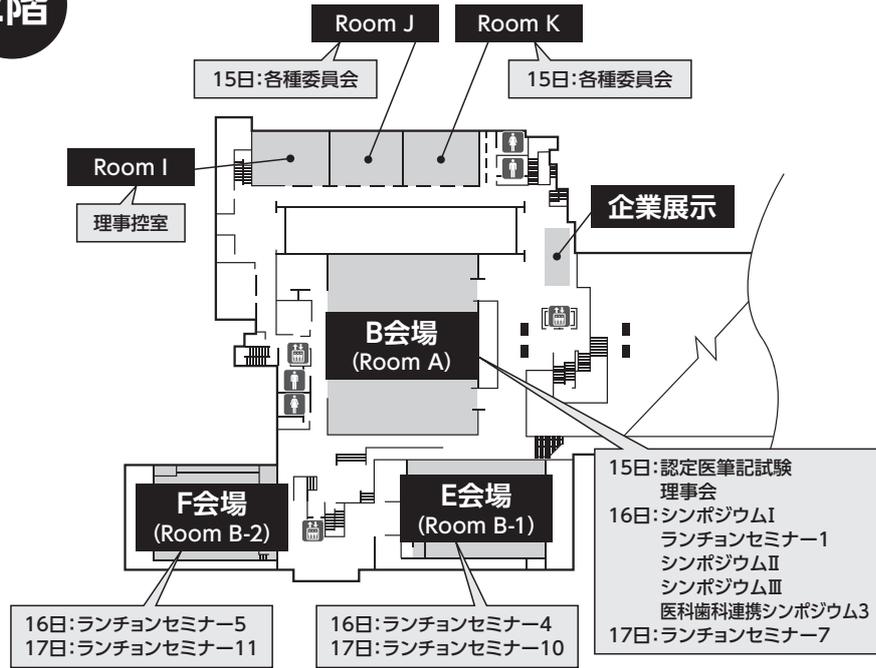
会場案内図

国立京都国際会館

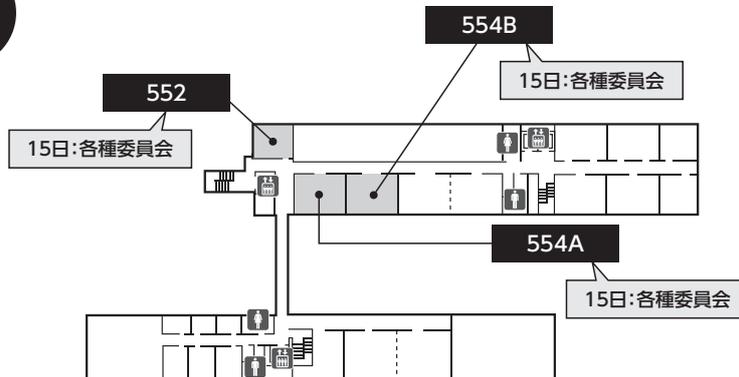
1階



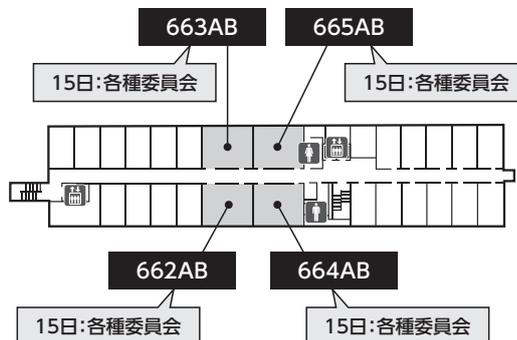
2階



5階



6階



日本歯周病学会 60周年記念京都大会スケジュール

平成 29 年 12 月 15 日 (金) 参加受付：9：00～15：00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
国立京都国際会館	2F	B会場 Room A			認定医筆記試験 10：00～11：00		
	2F 5F 6F	Room J, Room K, 552, 554A, 554B, 662AB, 663AB, 664AB, 665AB			各種委員会 10：00～15：00		
	1F	さくら					

平成 29 年 12 月 16 日 (土) 参加受付：7：30～17：00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00	
国立京都国際会館	1F	A会場 メインホール		医科歯科連携シンポジウム1 8：20～9：50	特別講演I 10：00～10：50			
	2F	B会場 Room A		シンポジウムI 8：20～9：50	総会・評議員会・表彰式 11：00～11：40	Sunstar Young Investigator Award 口演 11：50～12：50		
	1F	C会場 アネックスホール	開会式 8：10～8：20	歯科衛生士 ベーシックセミナー 9：00～9：50			ランチョンセミナー2 12：00～12：50	
	1F	D会場 スワン					ランチョンセミナー3 12：00～12：50	
	2F	E会場 Room B-1					ランチョンセミナー4 12：00～12：50	
	2F	F会場 Room B-2					ランチョンセミナー5 12：00～12：50	
	1F	G会場 Room D					ランチョンセミナー6 12：00～12：50	
	1F	企業展示 さくら,ラウンジ,ロビー他		企業展示 9：00～17：00				
	1F	ポスター展示会場 さくら	ポスター受付・掲示 7：30～9：00	一般演題ポスター展示・閲覧 9：00～17：00				ポスター討論 11：40～ 12：30

平成 29 年 12 月 17 日 (日) 参加受付：7：30～15：00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00	
国立京都国際会館	1F	A会場 メインホール		シンポジウムIV 8：20～10：20		医科歯科連携シンポジウム4 10：30～12：00		
	2F	B会場 Room A					ランチョンセミナー7 12：10～13：00	
	1F	C会場 アネックスホール		シンポジウムV 8：20～9：30		シンポジウムVI 9：40～11：40		
	1F	D会場 スワン					ランチョンセミナー9 12：10～13：00	
	2F	E会場 Room B-1					ランチョンセミナー10 12：10～13：00	
	2F	F会場 Room B-2					ランチョンセミナー11 12：10～13：00	
	1F	G会場 Room D					ランチョンセミナー12 12：10～13：00	
	1F	企業展示 さくら,ラウンジ,ロビー他		企業展示 8：00～16：00				
	1F	ポスター展示会場 さくら	ポスター受付・掲示 7：30～9：00	臨床(認定医・専門医)ポスター/ 歯科衛生士症例ポスター展示・閲覧 9：00～16：50				

	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	
		理事会 14:00～18:00					理事写真撮影 18:00～18:30	
							祝賀会・理事懇親会 18:30～20:30	

	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
	特別講演Ⅱ 13:00～14:10	医科歯科連携シンポジウムⅡ 14:20～15:50		国際シンポジウム 16:00～17:50			
	シンポジウムⅡ 13:00～14:30	シンポジウムⅢ 14:40～16:10		医科歯科連携シンポジウムⅢ 16:20～17:50			
	ランチョンセミナー1 12:00～12:50	歯科衛生士プログラム 14:20～15:50		歯科衛生士スイーツセミナー 16:00～17:30			
	企業展示 9:00～17:00						
	一般演題ポスター展示・閲覧 9:00～17:00				ポスター撤去 17:00～17:30		

	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
		60周年記念講演 13:20～15:00	京都宣言 15:10～16:50				
	ベストハイジニスト賞授賞式 最優秀・優秀ポスター賞授賞式 13:00～13:10						
	ランチョンセミナー8 12:10～13:00						
	ポスター討論 12:00～12:50						
	企業展示 8:00～16:00						
	臨床(認定医・専門医)ポスター/ 歯科衛生士症例ポスター展示・閲覧 9:00～16:50			ポスター撤去 16:50～17:30			

《参加者の皆さまへ》

1. 参加受付は7:30より開始いたします。なお、15日(金)は9:00より各種委員会・理事会出席者のみの受付となります。
2. 今回より事前参加登録の場合も参加証の事前発送はありません。当日は会員証が必要となりますので必ずご持参いただきますようお願い申し上げます。当日登録の場合も同様に会員証が必要となりますのでお忘れなきようお願い申し上げます。
なお、大会期間中は、1階総合受付にて配布のネームホルダーに参加証を入れてご着用ください。
3. 当日参加登録をされる方は、抄録綴じ込みの参加申込書に記入し、当日受付にて参加登録を行ってください。
4. 会場内では、携帯電話の電源はお切りいただき、許可のない撮影、録音はご遠慮ください。
5. ランチョンセミナー、スイーツセミナーへの参加には、当日7:30から1階総合受付付近にて配布予定の整理券が必要です。なお、セミナー開始後、5分を過ぎてもご来場されない場合は、お弁当、スイーツの引き換えができませんので予めご了承ください。

オンライン演題検索システム(オンライン抄録)について

本大会では、演題検索やスケジュール登録ができる「オンライン抄録」サービスをご利用いただけます。パソコンでご利用いただけるWeb版、スマートフォンやタブレット端末でご利用いただけるアプリ版がございますので、用途に合わせてご利用いただけます。ぜひともご自身のスマートフォン、iPadへ事前にダウンロードの上、会場にてご利用ください。

○Web版

学会ホームページ (<http://web.apollon.nta.co.jp/jspf60/shoroku.html>)

○アプリ版

- ・アプリ名: JSPF60
- ・公開日: 2017年12月上旬~12月下旬
- ・ご利用方法: App Store, Google Play より「歯周病学会」または「JSPF60」で検索し、ダウンロードしてください。
- 右記QRコードからもダウンロードの案内にアクセスできます。
- ・利用料: 無料(アプリのダウンロードに別途通信料が発生します)
- ・対応機種: iPhone, iPad, Android

※ Web版、アプリ版でそれぞれスケジュール登録いただいた内容は相互に同期することが可能です。同期方法は、アプリ版の「設定」をご参照ください。



《発表者の皆さまへ》

Guidelines for General Poster Presentations

1. Poster Preparation

Poster boards (H: 2100mm × W: 900mm) will be set up in the Poster session room. Please make sure that your poster fits the space: (H: 1900mm × W: 900mm). Be sure to include the title of your abstract, the author/authors' name(s) and affiliations at the top center of your poster. A 200mm × 200mm label designating your poster number will be prepared by the secretariat and positioned in the upper left-hand corner of the board.

The secretariat will provide push pins for mounting your poster.

Please indicate any Conflict of Interest (COI) in the lower part of the poster.

2. Poster Presentation

Poster presenters are required to stand by their posters and be ready for discussion during the poster session.

Please set up your poster in the morning on December 16th.

Please remove your poster during the specified time in the late afternoon on December 16th.

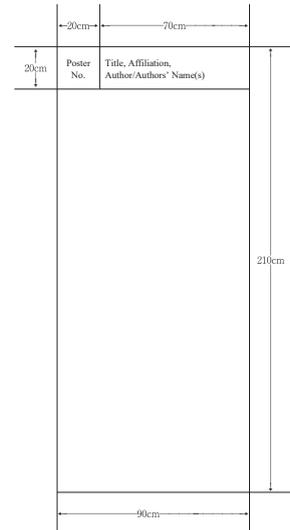
Unremoved posters will be removed and disposed of by the secretariat.

3. Schedule

Please make sure that you adhere to the following schedule.

Saturday, December 16th	7 : 30 – 9 : 00	Poster set up by presenters
	11 : 40 – 12 : 30	Poster session
	17 : 00 – 17 : 30	Removal of posters by presenters

* After the poster session, sandwiches and drinks will be provided to the participants. There are only a limited numbers of meals.



ポスター発表者へのご案内

ポスター掲示・討論・撤去時間

	一般演題ポスター	臨床（認定医・専門医）、歯科衛生士ポスター
掲示	12/16 7 : 30～ 9 : 00	12/17 7 : 30～ 9 : 00
討論	12/16 11 : 40～12 : 30	12/17 12 : 00～12 : 50
撤去	12/16 17 : 00～17 : 30	12/17 16 : 50～17 : 30

一般演題ポスター発表

1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅90cmとします。

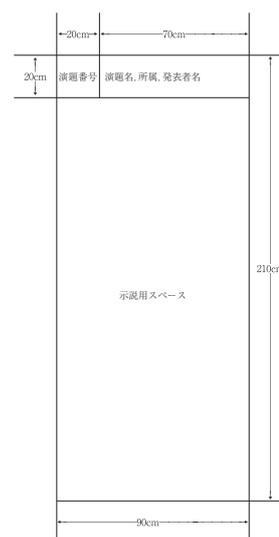
上部の演題用スペースは縦20cm × 横70cmとします。演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。

ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。なお、演題名の文字は縦2cm × 横2cm以上とします。

2. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属、発表者および共同演者名を表示し、発表者名の前に○をつけてください。
3. ポスターには、研究目的、材料および方法、結果、考察、結論、参考文献などの項目を記載してください。そ

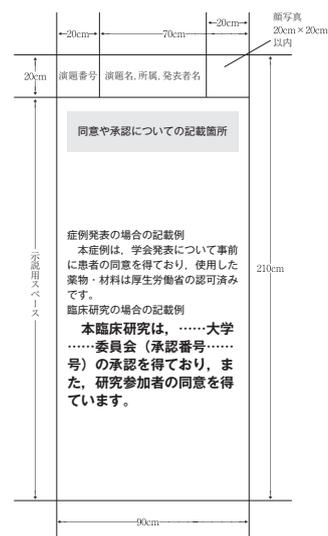
れらは簡潔な文章とし、図や表などは分かりやすいように大きく表示してください。

4. 演題登録時に利益相反の自己申告を行った筆頭発表者は、その内容に基づき利益相反について開示してください。開示は、示説用スペースの下部にて行ってください。
5. ポスター討論の時間は50分を予定しております。発表者は運営事務局で用意したリボンを着用して、5分前までに、ポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
6. ポスターは、発表日の7:30~9:00に掲示してください。
7. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
8. ポスター発表は、座長なしの自由討論形式とさせていただきます。
9. ポスター討論終了後、軽食（サンドイッチ、飲み物）をお配りします。数に限りがありますのでご了承ください。



臨床（認定医・専門医）、歯科衛生士症例ポスター発表

1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅90cmとします。
2. 演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を用意します。
3. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属機関名または歯科医院名、筆頭発表者および共同発表者名を表示し右側に筆頭演者の顔写真を掲示してください。なお、演題の文字は縦2cm × 横2cm以上としてください。
4. ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。
5. ポスターには、1. はじめに、2. 初診、3. 検査所見、4. 診断、5. 治療計画、6. 治療経過、7. 考察、8. まとめ、9. 参考文献の項目を記載してください。それらは簡潔な説明とし、また写真、図、表などは、分かりやすいように大きく表示してください。
6. 発表演題が症例発表の場合は、①事前に患者の同意を得ていること、②使用した薬物・材料は厚生労働省の認可済みであることを演題番号の下部分に明記してください。発表演題が臨床研究の場合は、所属機関委員会の承認を得ていることを演題番号の下部分に明記してください。
7. ポスター討論の時間は50分を予定しております。5分前までに、発表者は運営事務局で用意したリボンをつけてポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
8. ポスターは、発表日の7:30~9:00に掲示してください。
9. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
10. 筆頭発表者の変更は認めません。筆頭発表者が発表できなくなった場合は、速やかに運営事務局に連絡してください。演題は、抄録集作成の進捗状況によって登録抹消あるいは取り下げとなります。
11. 臨床（認定医・専門医）ポスター発表は、選考対象となることを希望された発表が認定医・専門医優秀ポスター賞の、歯科衛生士症例発表は、全ての発表がベストハイジニスト賞の選考対象となります。受賞発表は、次回学術大会（第61回春季学術大会）にて表彰および受賞ポスターの掲示を行います。受賞者には後日、通知させていただきますので、発表されたポスターの保管にご協力ください。
12. ポスター発表は座長なしの自由討論形式とさせていただきます。
13. ポスター討論終了後、軽食（サンドイッチ、飲み物）をお配りします。数に限りがありますのでご了承ください。



◆「厚生労働省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について◆

日本歯周病学会では、「厚生労働省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する発表についての可否を、大会事務局にて判断することとなりました（2011年11月18日の常任理事会で決定）。

演題登録の際には下記の様式をホームページよりダウンロードし、その記載内容に沿ってリストを作成して、演題登録画面の“参照”ボタンからアップロードしてください。

[学会発表時のチェックリスト]

「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について
—演題申し込みに係る確認事項、および自己チェックリスト—

発表の可否に関する基本的な判断基準

1. 「臨床研究に関する倫理指針（厚労省）」、「疫学研究に関する倫理指針（厚労省）」、「日本歯周病学会倫理委員会規程」を遵守していること。
2. 安全性と有効性を、科学的・国際的・中立的に評価していること。
3. 倫理上問題のある薬剤・材料を使用していないこと。
4. 日本国内外におけるそれぞれの国・地域の法律に抵触する薬剤・材料を使用していないこと。
5. 未承認薬・材料・機器使用に係る症例発表は、認定医・専門医臨床ポスターセッションでは不可とする（本学会の専門医認定制度が厚労省から認可された制度であることからの理由から）。
6. 保険医・非保険医に限らず、患者の同意があり自費診療で自己責任のもとで未承認薬・材料・機器を使用した場合の一般発表は可とするが、その際、その内容に関する説明・明記は必須とする。

演題申し込みに係る注意事項

申し込み者の所属により条件が異なるため、下表で所属・実施体制および研究・発表形式の当てはまる欄に○を記入すること。また、それに続く条件（下表中 A, B）を確認し、それぞれの条件に係るチェックリストを完成すること。

所 属 実施体制	大学・研究機関等 ※1		個人開業・勤務医等 ※2		日本以外での組織・実施 ※3	
	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究
研究・発表形式 ^(付)						
条 件	A or B	A	A or B	A	A or B	A

※1 独自の倫理委員会等を持つ組織 ※2 独自の倫理委員会等を持たない組織 ※3 外国組織および外国での実施

チェック ()

A：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けている。

B：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けていない。

① 患者説明・書面承諾がある。

② 使用薬・材料・機器・治療法が国際的に評価されている（FDA等の承認）。

③ 正式な手続きにより入手した。

※ チェックした内容については、発表の際に、必ず説明あるいは明記すること。

発表演題名： _____

発表演者名： _____ 記入日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

(付) 研究・発表形式の定義

- 症例報告：特定の患者の治療を前提とせずに、カルテ等の診療情報を収集・集計し、その結果を報告したもの。1施設における症例集積については、その結果等の合計・解析等によって症例報告に該当しない場合も多いことから、倫理委員会の審査が必要とされる。「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に係る症例については、に係る症例については、臨床ポスターでの発表は不可とし、口頭・一般ポスター・特別講演・招待講演での発表は可とする。
- 疫学研究：複数の医療機関に依頼し、診療情報を収集・集計し、解析して新たな知見を得た、あるいは治療法の有用性を調べたもの。倫理委員会の承認が必要である。
- 臨床研究：通常診療を超えた医療行為で研究目的のもの、また通常診療の医療行為でも群間比較したもの。倫理委員会の承認が必要である。

A会場（第1日）

プログラム

A会場（国立京都国際会館 メインホール）

第1日 12月16日（土）

7:30 受付開始

8:10 開会式

医科歯科連携シンポジウム 1（8:20~9:50）

血管障害／非アルコール性脂肪性肝炎

- [研修コード] 座長 日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座 佐藤 聡 先生
- [2504] 歯周病と動脈硬化性疾患の関連
新潟大学大学院医歯学総合研究科歯学教育研究開発学分野 中島 貴子 先生
- [2504] 動脈硬化と歯周病の関連から学ぶ歯科医科連携の実践と将来
—失敗から学ぶ成功へのヒント
東京大学医学部附属病院 先端臨床医学開発講座 鈴木 淳一 先生
- [2504] *Porphyromonas gingivalis*の歯性感染は
非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）の病態を増悪する
広島大学大学院医歯薬保健学研究科 口腔顎顔面病理病態学講座 宮内 睦美 先生
- [2504] 消化器内科の視点から見た非アルコール性脂肪肝炎（NASH）と歯周病の最新知見
横浜市立大学大学院医学研究科 肝胆膵消化器病学／神奈川歯科大学 米田 正人 先生

特別講演 I（10:00~10:50）

- [研修コード] 座長 新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野 山崎 和久 先生
- [2203] 食と腸内細菌が維ぐ健康
京都大学大学院農学研究科 応用生命科学専攻 発酵生理及び醸造学分野 小川 順 先生

総会・評議員会・表彰式（11:00~11:40）

Sunstar Young Investigator Award 回演 (11:50~12:50)

- [研修コード] 座長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野 高柴 正悟 先生
- [2504] 歯周炎モデルマウスを用いた抗酸化物質レスベラトロールの歯周組織に与える影響
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野 池田 恵莉 先生
- [2402] *Aggregatibacter actinomycetemcomitans*は腸内細菌叢・糖代謝を変化させ、
NAFLDに影響を及ぼす
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野 駒崎 利奈 先生
- [3101] 蛍光/ラマン強度比を用いた歯石の有無の評価
昭和大学歯学部歯周病学講座 中村 紫野 先生
- [3104] 3次元培養骨髄間葉系幹細胞集塊 Clumps of a MSC/ECM complexの
細胞分化を制御するメカノトランスダクション機構の解析
広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門歯周病態学研究室 小松 奈央 先生
- [3104] Osterixの下流の標的遺伝子であるZBTB16はヒト歯根膜由来間葉系幹細胞の
骨芽細胞分化を制御する
東京女子医科大学・先端生命医科学研究所(兼) 歯科口腔外科 鬼塚 理 先生

特別講演II (13:00~14:10)

- 後援: サンスター株式会社
- [研修コード] 座長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野 高柴 正悟 先生
- [2504] Inflammation, Periodontitis and the link to Systemic Diseases
Forsyth Institute Cambridge Dr. Thomas E. Van Dyke
- [2504] Back to the Future: Periodontics Through the Looking Glass
Sir John Walsh Research Institute, Faculty of Dentistry, University of Otago
Dr. Gregory J. Seymour

医科歯科連携シンポジウム2 (14:20~15:50)**リウマチ/早産・低体重児出産**

- 座長 新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食環境制御学講座 歯周診断・再建学分野
吉江 弘正 先生
- [研修コード]
- [2504] 歯周病と関節リウマチ -現状と展望, 歯科の役割-
新潟大学医歯学総合病院 歯科総合診療部 小林 哲夫 先生
- [2504] 歯周病と関節リウマチ -コホート研究からの知見と課題-
京都大学医学部附属病院リウマチセンター 橋本 求 先生
- [2504] 早産・低体重児出産と歯周病との関わり ~母子の健康を願って~
東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 片桐 さやか 先生
- [2504] 本邦における周産期医療の課題 -早産と低出生体重児-
東京医科歯科大学 大学院生殖機能協関係学(周産・女性診療科) 宮坂 尚幸 先生

A会場・B会場（第1日）

国際シンポジウム（16：00～17：50）

世界の歯周病事情とJSPとの今後の連携について

座長 国際交流委員会委員長，北海道医療大学 歯周歯内治療学分野 古市 保志 先生
国際交流委員会副委員長，東京歯科大学 歯周病学講座 齋藤 淳 先生

[研修コード]

[2504]

Greeting from JSP

President, Japanese Society of Periodontology Dr. Hidemi Kurihara

[2504]

Asian Pacific Society of Periodontology-Past, Present and Future

President, Asian Pacific Society of Periodontology Dr. Young Ku

[2504]

Periodontal Status in Korea and Future collaboration between JSP and KAP

President, Korean Academy of Periodontology Dr. Seong-Ho Choi

[2504]

Periodontal Status and Future Perspectives on International Collaboration

President, American Academy of Periodontology Dr. Steven R. Daniel

[2504]

Periodontal status in China

Board member, Chinese Society of Periodontology Dr. Dali Liu

[2504]

About the EFP- the European Federation of Periodontology

President, European Federation of Periodontology Dr. Gernot Wimmer

B会場（国立京都国際会館 Room A）

シンポジウムⅠ（8：20～9：50）

医科歯科連携を目指した歯周病の検査と診断

[研修コード]

座長 神奈川歯科大学口腔統合医療学講座歯周病学分野 三辺 正人 先生

[2504]

歯肉溝滲出液を用いた歯周病の検査・診断と展望

徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野 木戸 淳一 先生

[2504]

歯周病原細菌の血清抗体価検査の伝統と革新

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野 高柴 正悟 先生

[2504]

*Porphyromonas gingivalis*の線毛遺伝子多型と歯周病原性

大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座 予防歯科学分野 天野 敦雄 先生

[2504]

唾液を歯周病診断にどう利用するか？

日本歯科大学 生命歯学部 歯周病学講座 沼部 幸博 先生

ランチセッション① (12:00~12:50)

- [研修コード] 共催：株式会社ジーシー／昭和薬品化工株式会社 (GCグループ)
- [2504] 歯周疾患と全身疾患の関連
～心臓病と糖尿病の患者に対する歯科医科連携の推奨～
東京大学医学部附属病院 先端臨床医学開発講座 鈴木 淳一 先生
- [2504] ～歯科医科連携による Oral-systemic connection の展望～
信州大学医学部保健学科 伊澤 淳 先生

シンポジウムⅡ (13:00~14:30)**歯周病専門医の育成を考える**

- [研修コード] 座長 愛知学院大学歯学部歯周病学講座 三谷 章雄 先生
- [2111] 歯科医師臨床実習ならびに臨床研修プログラムにおける歯周病治療指導と
認定医・専門医への誘い～松本歯科大学病院単独型臨床研修における
歯周病治療ベースとした研修の取り組み～
松本歯科大学病院総合口腔診療部門／研修管理委員会 音琴 淳一 先生
- [2111] 私の学んだアメリカの歯周病学から、専門的歯周病治療を考える
東京都開業／東京歯科大学水道橋病院臨床教授 二階堂 雅彦 先生
- [2111] これからの歯周病専門医に求められるもの
～認定歯科衛生士と共に働きリスペクトされる歯科医師～
福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野 坂上 竜資 先生
- [2111] 専門的歯周病治療を受けられる地域の偏在をなくすための工夫
熊本県 東歯科医院 東 克章 先生

シンポジウムⅢ (14:40~16:10)**歯周炎の最新分子生物学**

- [研修コード] 座長 長崎大学大学院・医歯薬学総合研究科・歯周病学分野 原 宣興 先生
- [2504] Loey-Dietz 症候群モデルマウスを用いた侵襲性歯周炎の分子病態解析
東北大学大学院歯学研究科歯内歯周治療学分野 山田 聡 先生
- [2504] 家族症例を用いた侵襲性歯周炎原因遺伝子の解明
広島大学大学院医歯薬保健学研究院歯周病態学研究室 水野 智仁 先生
- [2504] 歯周炎における骨吸収の制御にむけて
長崎大学病院 歯周病治療室 鶴飼 孝 先生
- [2504] 歯周炎関連線維芽細胞の発見と歯周炎診断・治療のパラダイムシフト
奥羽大学 薬学部 大島 光宏 先生

B会場・C会場（第1日）

医科歯科連携シンポジウム③（16：20～17：50）

腸内細菌／炎症性腸疾患

- [研修コード] 座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 野口 和行 先生
新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野 山崎 和久 先生
- [2504] 口－腸連関から考える歯周病と全身の関係
新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野 山崎 和久 先生
- [2203] 炎症性腸疾患と腸内細菌との関わり
広島大学病院感染症科 大毛 宏喜 先生
- [2203] コラーゲン結合タンパクを発現する *Streptococcus mutans* の全身への影響
大阪大学大学院歯学研究科口腔分子感染制御学講座 小児歯科学教室 仲野 和彦 先生
- [2203] 統合オミクス手法による腸内細菌叢研究
国立研究開発法人理化学研究所統合生命医科学研究センター粘膜システム研究グループ・
神奈川県立産業技術総合研究所 [腸内細菌叢] プロジェクト 大野 博司 先生

C会場（国立京都国際会館 アネックスホール）

歯科衛生士ペーパーセッションセミナー（9：00～9：50）

- [研修コード] 座長 日本歯科大学東京短期大学 歯科衛生学科 野村 正子 先生
- [2504] 歯周病原因菌を知ろう！
鹿児島大学医歯学総合研究科 口腔微生物学分野 小松澤 均 先生

ランチセッション②（12：00～12：50）

- [研修コード] 共催：科研製薬株式会社
座長 小林歯科医院 小林 明子 先生
- [2504] 新しい歯周治療の選択肢－歯周組織再生剤「リグロス®」を良く知っていただくために－
大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病態学 北村 正博 先生

歯科衛生士プログラム（14：20～15：50）

超高齢社会！口腔ケアにおける歯周治療の重要性を考える

- [研修コード] 座長 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所（公益社団法人日本歯科衛生士会会長） 武井 典子 先生
公益社団法人日本歯科衛生士会専務理事 茂木 美保 先生
- [2504] 超高齢社会，我々は高齢者の歯周病にどう向き合っ、対応すべきか？
静岡県 米山歯科クリニック 米山 武義 先生
- [2504] 歯科衛生士に求められる口腔管理の実際と今後
広島大学病院 口腔総合診療科 西 裕美 先生
- [2504] 口腔ケアの実際 ～歯科衛生研究を通して～
公益財団法人ライオン歯科衛生研究所 武井 典子 先生

歯科衛生士スイーツセミナー（16：00～17：30）

共催：医歯薬出版株式会社

座長 福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野（日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会委員長）

坂上 竜資 先生

[研修コード]

[2504]

激変する社会は歯科衛生士に何を求めるのか

ー口腔の健康維持管理を担う専門職としての責任ー

株式会社デンタルタイアップ 小原 啓子 先生

D会場（国立京都国際会館 スワン）

ランチセッション③（12：00～12：50）

共催：グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社

歯科衛生士が行う「歯科診療の補助」とは

東京医科歯科大学 統合教育機構 木下 淳博 先生

[研修コード]

[2504]

E会場（国立京都国際会館 Room B-1）

ランチセッション④（12：00～12：50）

共催：ライオン株式会社

座長 大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病態学

村上 伸也 先生

[研修コード]

[2504]

歯肉上皮の細胞接着能に着目したビタミンEの炎症抑制反応

ライオン株式会社 研究開発本部オーラルケア研究所 柴崎 顕一郎 先生

F会場（国立京都国際会館 Room B-2）

ランチセッション⑤（12：00～12：50）

共催：株式会社茂久田商会

拡大視野での歯周形成外科手術

医療法人社団洛歯会 中田歯科クリニック 中田 光太郎 先生

[研修コード]

[2504]

G会場（国立京都国際会館 Room D）

ランチセッション⑥（12：00～12：50）

共催：株式会社松風

キシリトールとエリスリトール：歯周病予防にはどっち？

大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座 予防歯科学分野 天野 敦雄 先生

[研修コード]

[2504]

ポスター会場（第1日）

ポスター会場（国立京都国際会館 さくら）

ポスター受付・掲示	7:30 ~ 9:00
ポスター展示・閲覧	9:00 ~ 17:00
ポスター討論	11:40 ~ 12:30
ポスター撤去	17:00 ~ 17:30

一般演題ポスター P-001~P-101

【演題番号】

[研修コード]

検査・診断 P-001~P-008

- P-001
[2302] 多項目唾液バイオマーカー検査による歯周組織炎症の評価
○福井 誠¹, 玉木 直文¹, 福田 功², 伊藤 博夫¹
(徳島大学大学院医歯薬学研究部予防歯学分野¹, アークレイ株式会社²)
Evaluation of periodontal inflammation status by a multi-test system for salivary biomarkers.
○Makoto Fukui¹, Naofumi Tamaki¹, Isao Fukuda², Hiro-O Ito¹
(Department of Preventive Dentistry, Tokushima University Graduate School of Oral Sciences¹, ARKRAY, Inc.²)
- P-002
[2504] 歯肉溝滲出液（GCF）におけるhemoglobin検査と歯周組織検査との比較
○伊藤 弘¹, 沼部 幸博¹, 橋本 修一²
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学²)
The comparison with periodontal tissue examination to hemoglobin inspection in gingival crevicular fluid
○Hiroshi Ito¹, Yukihiro Numabe¹, Shuichi Hashimoto²
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry at Tokyo¹, The Nippon Dental University²)
- P-003
[2402] 歯周病原細菌検査とPPDおよびBOPとの関連についての調査研究
○阪本 貴司^{1,2}, 森川 紗里¹, 富久 藍子¹, 阪本 勇紀¹, 阪本 久瑠実¹, 山田 貴子¹
(医療法人 白鵬会 阪本歯科矯正歯科¹, 大阪口腔インプラント研究会²)
Research and study about relationship between the detection of periodontal pathogens and PPD or BOP
○Takashi Sakamoto^{1,2}, Sari Morikawa¹, Aiko Tomihisa¹, Yuki Sakamoto¹, Kurumi Sakamoto¹, Takako Yamada¹
(Sakamoto Dental Clinic¹, Osaka Academy of Oral Implantology²)



- P-004
[2504] 洗口吐出液中の肝細胞増殖因子 (HGF) の検出による歯周病診断の可能性
○鈴木 伸太¹, 青木 章¹, 片桐 さやか¹, 前川 祥吾¹, 江尻 健一郎¹,
Sophannary Kong¹, 永田 瑞¹, 山口 洋子², 大島 光宏³, 和泉 雄一¹
(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野¹, 日本大学歯学部生化学講座²,
奥羽大学薬学部生化学分野³)
- Detection of hepatocyte growth factor in oral rinse water for possible periodontal diagnosis
○Shinta Suzuki¹, Akira Aoki¹, Sayaka Katagiri¹, Shogo Maekawa¹, Kenichiro Ejiri¹,
Sophannary Kong¹, Mizuki Nagata¹, Yoko Yamaguchi², Mitsuhiro Ohshima³,
Yuichi Izumi¹
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo
Medical and Dental University (TMDU), Japan¹, Department of Biochemistry, Nihon
University School of Dentistry, Tokyo, Japan², Department of Biochemistry, Ohu
University School of Pharmaceutical Sciences, Koriyama, Fukushima, Japan³)
- P-005
[3101] DNAチップによる歯肉溝滲出液中の口腔内細菌叢解析と臨床情報の関連
○笹部 奈津季, 高山 和人, 船橋 英利, 熊谷 知弘
(株式会社ジーシー)
- Correlation between oral bacterial flora analysis using DNA chip in gingival crevicular fluid
and clinical findings
○Natsuki Sasabe, Kazuto Takayama, Hidetoshi Funabashi, Tomohiro Kumagai
(GC Corporation)
- P-006
[2504] 侵襲性歯周炎の責任遺伝子 *NOD2* の同定
○須藤 毅顕^{1,2}, 岡田 随象³, 尾崎 浩一⁴, 浦山 ケビン⁵, 金井 仁弘², 小林 宏明¹,
御給 美沙¹, 田中 敏博^{2,6}, 和泉 雄一¹
(東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野¹, 東京医科歯科大学 大学院
医歯学総合研究科 疾患多様性遺伝学分野², 大阪大学 大学院医学系研究科 遺伝統計学³,
国立長寿医療研究センター メディカルゲノムセンター 臨床ゲノム解析推進部⁴, 聖路加
国際大学 公衆衛生学 臨床疫学センター⁵, 東京医科歯科大学 疾患バイオリソースセン
ター⁶)
- Association of *NOD2* mutations with aggressive periodontitis
○Takeaki Sudo^{1,2}, Yukinori Okada³, Kouichi Ozaki⁴, Kevin Urayama⁵, Masahiro Kanai²,
Hiroaki Kobayashi¹, Misa Gokyu¹, Toshihiro Tanaka^{2,6}, Yuichi Izumi¹
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo
Medical and Dental University¹, Department of Human Genetics and Disease Diversity,
Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University²,
Department of Statistical Genetics, Osaka University Graduate School of Medicine,
Osaka University³, Laboratory for Medical Genome Sciences, Medical Genome Center,
National Center for Geriatrics and Gerontology⁴, Center for Clinical Epidemiology, St.
Luke's International University⁵, Bioresource Research Center, Tokyo Medical and
Dental University⁶)
- P-007
[2305] 唾液検査を用いたメンテナンス・SPT治療効果の客観的評価
○浪花 真子, 吉野 賢一, 園木 一男, 久保田 浩三
(九州歯科大学歯学部口腔保健学科)
- Objective evaluation of periodontal maintenance using salivary test
○Mako Naniwa, Kenichi Yoshino, Kazuo Sonoki, Kohzoh Kubota
(School of Oral Health Sciences, Kyushu Dental University)

ポスター会場 (第1日)

- P-008
[2203] 口腔汚染状況の新しい評価法の検討
○葛城 啓彰, 鈴木 安里
(日本歯科大学新潟生命歯学部 微生物学講座)
New concept of pollution situation in oral cavity
○Hiroaki Katsuragi, Anri Suzuki
(Dept. of Microbiology, Nippon Dental University at Niigata)

Periodontal Medicine (基礎) P-009~P-018

- P-009
[2504] 歯周炎を誘発した糖尿病モデルマウスに対する Glycyrrhizin の作用について
○芥川 桂一, 藤田 剛, 竹村 翼, 應原 一久, 加治屋 幹人, 松田 真司, 田利 美沙子,
水野 智仁, 栗原 英見
(広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門歯周病態学研究室)
Effects of Glycyrrhizin on ligature-induced periodontitis with *Porphyromonas gulae* infection in diabetes model mice
○Keiichi Akutagawa, Tsuyoshi Fujita, Tasuku Takemura, Kazuhisa Ouhara,
Mikihito Kajiya, Shinji Matsuda, Misako Tari, Noriyoshi Mizuno, Hidemi Kurihara
(Department of Periodontal Medicine, Division of Applied Life Science, Institute of Biomedical and Health Science, Hiroshima University, Hiroshima, Japan)
- P-010
[2504] *Porphyromonas gingivalis* の感染がストレプトゾトシン誘導糖尿病モデルマウスの腸内細菌叢へ及ぼす影響
○大津 杏理, 竹内 康雄, 片桐 さやか, 前川 祥吾, 駒崎 利奈, 宇田川 小百合,
佐々木 直樹, 和泉 雄一
(東京医科歯科大学 歯周病学分野)
Influence of *Porphyromonas gingivalis* infection on gut microbiome in streptozotocin-induced diabetic mice
○Anri Ohtsu, Yasuo Takeuchi, Sayaka Katagiri, Shogo Maekawa, Rina Komazaki,
Sayuri Udagawa, Naoki Sasaki, Yuichi Izumi
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University)
- P-011
[2504] FimA type の異なる *Porphyromonas gingivalis* 口腔投与が関節リウマチモデルマウスへ与える影響
○濱本 結太, 應原 一久, 宗永 修一, 加治屋 幹人, 水野 智仁, 藤田 剛, 栗原 英見
(広島大学大学院医歯薬保健学研究院 応用生命科学部門 歯周病態学研究室)
The effect of oral inoculation of different type FimA *Porphyromonas gingivalis* to SKG mouse in the progression of RA
○Yuta Hamamoto, Kazuhisa Ouhara, Syuichi Munenaga, Mikihito Kajiya,
Noriyoshi Mizuno, Tsuyoshi Fujita, Hidemi Kurihara
(Department of Periodontal Medicine, Division of Applied Life Sciences Institute of Biomedical & Health Sciences Hiroshima University)
- P-012
[2203] 歯周病原細菌 *Porphyromonas gingivalis* 感染により増加した補体因子 C5a が関節炎に及ぼす影響
○宗永 修一, 應原 一久, 加治屋 幹人, 武田 克浩, 水野 智仁, 藤田 剛, 栗原 英見
(広島大学医歯薬保健学研究院応用生命科学部門歯周病態学)
The effect of C5a on the progression of arthritis by *Porphyromonas gingivalis* infection
○Shuichi Munenaga, Kazuhisa Ouhara, Mikihito Kajiya, Katsuhiko Takeda,
Noriyoshi Mizuno, Tsuyoshi Fujita, Hidemi Kurihara
(Department of Periodontal Medicine, Division of Applied Life Science.)

- P-013
[2402] ナタマメエキスが関節リウマチと歯周炎の相互作用に対して与える効果について
○松本 光生¹, 中塚 侑子¹, 白井 要², 清水 伸太郎¹, 安彦 善裕³, 古市 保志¹
(北海道医療大学歯周歯内治療学分野¹, 北海道医療大学歯学部総合教育学系臨床教育管理運営分野², 北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系臨床口腔病理学分野³)
The effect of sword bean extract on the relationship between rheumatoid arthritis and periodontitis.
○Kosei Matsumoto¹, Yuko Nakatsuka¹, Kaname Shirai², Shintaro Shimizu¹, Yoshihiro Abiko³, Yasushi Furuichi¹
(Division of Oral Rehabilitation, Division of Periodontology and Endodontology School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido¹, Division of Advanced Clinical Education Department of Integrated Dental Education School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido², Division of Oral Medicine and Pathology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido³)
- P-014
[2202] *Porphyromonas gingivalis* (*P.g.*) 感染が肝癌の発生及び進展に与える影響
○坂本 真一¹, 古庄 寿子¹, 宮内 睦美¹, 田原 栄俊², 高田 隆¹
(広島大学大学院医歯薬保健学研究科口腔顎顔面病理病態学講座¹, 広島大学大学院医歯薬保健学研究科細胞分子生物学研究室²)
The effects of *Porphyromonas gingivalis* (*P.g.*) infection into hepatocyte on development and progression of hepatocellular carcinoma (HCC)
○Shinnichi Sakamoto¹, Hisako Furusho¹, Mutsumi Miyauchi¹, Hidetoshi Tahara², Takashi Takata¹
(Department of Oral and Maxillofacial Pathology, Institute of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University¹, Department of Cellular and Molecular Biology, Institute of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University²)
- P-015
[2402] 高齢者の血管内皮細胞に対する血清アミロイド A (SAA) の応答
○田井 康寛, 尾崎 友輝, 高橋 晋平, 中村 卓, 石岡 康明, 岩崎 拓也, 石原 裕一, 吉成 伸夫
(松本歯科大学歯科保存学講座)
Response of the serum amyloid A for the vascular endothelial cell of elderly person
○Yasuhiro Tai, Yuki Ozaki, Shinpei Takahashi, Suguru Nakamura, Yasuaki Ishioka, Takuya Iwasaki, Yuichi Ishihara, Nobuo Yoshinari
(matsumoto dental Univ.)
- P-016
[2504] 実験的歯周炎マウスモデルにおける海馬領域の炎症反応
○古玉 大祐¹, 松田 真司¹, 藤田 剛¹, 山脇 洋輔², 加治屋 幹人¹, 畑野 紗希¹, 岡信 愛¹, 水野 智仁¹, 兼松 隆², 栗原 英見¹
(広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯周病態学研究室¹, 広島大学医歯薬保健学研究院基礎生命科学部門細胞分子薬理学研究室²)
Inflammatory response in Hippocampal region induced by experimental periodontitis in mice
○Daisuke Furutama¹, Shinji Matsuda¹, Tsuyoshi Fujita¹, Yousuke Yamawaki², Mikihiro Kajiya¹, Saki Hatano¹, Ai Okanobu¹, Noriyoshi Mizuno¹, Takashi Kanematsu², Hidemi Kurihara¹
(Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University¹, Hiroshima University Department of Cellular and Molecular Pharmacology²)

ポスター会場 (第1日)

- P-017
[2203] 口腔細菌による誤嚥性肺炎発症メカニズムの解明
- 歯周病原菌は種々の呼吸器系上皮細胞からの炎症性サイトカイン産生を誘導する -
○渡辺 典久^{1,2}, 早田 真由美^{4,2}, 田村 宗明^{2,3}, 神尾 宜昌^{2,3}, 田中 一^{2,3}, 佐藤 秀一¹,
今井 健一^{2,3}
(日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座¹, 日本大学歯学部細菌学講座², 日本大学総合歯学
研究所生体防御部門³, 日本大学歯学部摂食機能療法学講座⁴)
- Elucidation of molecular mechanisms of aspiration pneumonia caused by oral bacteria-
Periodontopathic bacteria induce production of IL-8 in various respiratory epithelial cells-
○Nori-hisa Watanabe^{1,2}, Mayumi Hayata^{4,2}, Muneaki Tamura^{2,3}, Noriaki Kamio^{2,3},
Hajime Tanaka^{2,3}, Shuichi Sato¹, Kenichi Imai^{2,3}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry¹, Department of
Microbiology, Nihon University Graduate School of Dentistry², Division of Immunology
and Pathobiology, Nihon University School of Dentistry³, Department of Dysphagia
Rehabilitation, Nihon University School of Dentistry⁴)
- P-018
[3104] マウスにおける歯周病原菌 *P. gingivalis* 由来 LPS の投与が膵臓の遺伝子発現に与える影響
○平木 大地¹, 植原 治², 原田 文也¹, 森川 哲郎¹, 虎谷 斉子^{2,3}, 安彦 善裕¹
(北海道医療大学 歯学部 生体機能・病態学系 臨床口腔病理学分野¹, 北海道医療大学 歯
学部 口腔構造・機能発育学系 保健衛生学分野², 北海道医療大学病院 歯科衛生部³)
- Effects of administration of LPS derived from *P. gingivalis* on pancreas gene-expression in mice
○Daichi Hiraki¹, Osamu Uehara², Fumiya Harada¹, Tetsuro Morikawa¹, Seiko Toraya^{2,3},
Yoshihiro Abiko¹
(Division of Oral Medicine and Pathology, Health Sciences University of Hokkaido¹,
Division of Disease Control and Molecular Epidemiology, School of Dentistry, Health
Sciences University of Hokkaido², Department of Dental Hygiene, Health Sciences
University of Hokkaido Hospital³)

Periodontal Medicine (臨床) P-019~P-024

- P-019
[3104] 遺伝子発現データベース (GEO) からの歯周炎と低体重児出産に共通するバイオマーカーの検索
○鈴木 麻美, 角田 憲祐, 小川 智久
(日本歯科大学附属病院 総合診療科)
- Investigation for common biomarkers related with chronic periodontitis and low birth weight
using bioinformatics analysis of mRNA expression datasets in GEO
○Asami Suzuki, Norihiro Tsunoda, Tomohisa Ogawa
(General Dentistry, The Nippon Dental University Hospital at Tokyo)
- P-020
[2402] 頸動脈アテロームにおける DNA メチル化と歯周病との関連
○青山 典生¹, Steven Offenbacher², Silvana Barros², 三辺 正人¹
(神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔統合医療学講座歯周病学分野¹, Department of
Periodontology, University of North Carolina at Chapel Hill²)
- An association between DNA methylation in carotid atheroma and periodontal disease
○Norio Aoyama¹, Steven Offenbacher², Silvana Barros², Masato Minabe¹
(Division of Periodontology, Department of Oral Interdisciplinary Medicine, Graduate
School of Dentistry, Kanagawa Dental University¹, Department of Periodontology,
University of North Carolina at Chapel Hill²)



- P-021
[2504]
- 初診患者の喫煙に関する認知と歯周病態との関係
-9歯科診療所における調査から禁煙支援を考える-
- 竹市 幸代¹, 稲垣 幸司^{1,2}, 犬飼 順子¹, 平井 秀明³, 黒柳 隆穂³, 梅村 昌孝³,
高阪 利美¹, 大野 友三³, 三谷 章雄²
(愛知学院大学短期大学部¹, 愛知学院大学歯学部歯周病学講座², 医療法人グループ光風会³)
- Relationship between smoking-related cognition and periodontal conditions among initial patients
- Consideration of tobacco cessation from the findings at 9 dental practices-
- Sachiyo Takeichi¹, Koji Inagaki^{1,2}, Junko Inukai¹, Hideaki Hirai³, Takaho Kuroyanagi³,
Masataka Umemura³, Toshimi Kosaka¹, Yuzo Ono³, Akio Mitani²
(Department of Dental Hygiene, Aichi Gakuin Junior College¹, Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University², Medical corporate group kofukai³)
- P-022
[2107]
- 1歯6点計測による大規模歯周疾患実態調査（第二報）
- 室田 和成¹, 片山 明彦^{1,2}, 井原 雄一郎¹, 那須 真奈¹, 宮下 陽子¹, 庵原 英晃³,
中川 種昭¹
(慶應義塾大学病院医学部歯科・口腔外科教室¹, 有楽町デンタルオフィス², アイデンタルクリニック³)
- The large-scale research for periodontal diseases by 1 tooth 6 points measurement (2nd report)
- Kazunari Muroda¹, Katayama Akihiko^{1,2}, Ihara Yuichiro¹, Nasu Mana¹, Miyashita Yoko¹,
Ihara Hideaki³, Nakagawa Taneaki¹
(Department of Dentistry and Oral surgery, School of Medicine, Keio university¹, Yurakucho Dental Office², i Dental Clinic³)
- P-023
[2305]
- メンテナンス中の歯の喪失に精製糖質摂取過剰による歯ぎしりが関与
- 篠原 啓之
(エス・デンタルクリニック)
- Excessive carb intake may cause bruxism and tooth loss during tooth maintenance.
- Hiroyuki Shinohara
(Es dental clinic)
- P-024
[2402]
- 歯槽骨骨密度診断は顎骨壊死（BRONJ）のモニタリングに有用である
- 高石 佳知^{1,2}, 藤田 拓男³
(高石歯科医院¹, 大阪歯科大学学生化学講座², 神戸大学名誉教授³)
- Usefulness of alveolar bone density measurement in risk assessment for bisphosphonate-related osteonecrosis of the jaw (BRONJ)
- Yoshitomo Takaishi^{1,2}, Takuo Fujita³
(Takaishi Dental Clinic¹, Biochemistry, Osaka Dental University², Kobe University Professor Emeritus³)

微生物 (*Porphyromonas gingivalis*) P-025~P-030

- P-025
[2203] 歯周病関連細菌 *Porphyromonas gingivalis* における Mfa5 の Mfa1 線毛形成における役割
○飯島 由羅¹, 長谷川 義明¹, 菊池 毅², 三谷 章雄²
(愛知学院大学歯学部微生物学講座¹, 愛知学院大学歯学部歯周病学講座²)
Role of Mfa5 in biogenesis of Mfa1 fimbriae from periodontal pathogen *Porphyromonas gingivalis*
○Yura Iijima¹, Yoshiaki Hasegawa¹, Takeshi Kikuchi², Akio Mitani²
(Department of Microbiology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University¹,
Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University²)
- P-026
[2504] アジスロマイシンによる *Porphyromonas gingivalis* 線毛発現に対する影響
○甘 博文¹, 佐々木 悠², 稲葉 啓太郎², 渡辺 清子², 浜田 信城², 三辺 正人¹
(神奈川歯科大学大学院口腔統合医療学講座歯周病学分野¹, 神奈川歯科大学大学院口腔科学講座微生物分野²)
Effects of Azithromycin on *Porphyromonas gingivalis* fimbrial expression
○Powen Kan¹, Haruka Sasaki², Keitaro Inaba², Kiyoko Watanabe², Nobushiro Hamada², Masato Minabe¹
(Division of Periodontology, Department of Oral Interdisciplinary medicine, Kanagawa Dental University Graduate School of Dentistry¹, Division of Microbiology, Department of Oral Science, Kanagawa Dental University Graduate School of Dentistry²)
- P-027
[2299] Flt3 ligand発現DNAプラスミドとCpGオリゴヌクレオチドの経鼻同時投与による歯周病原細菌由来抗原に対する免疫応答
○小渕 健二郎^{1,3}, 片岡 宏介^{1,2}, 田口 洋一郎^{1,3}, 三宅 達郎^{1,2}, 梅田 誠^{1,3}
(大阪歯科大学大学院歯学研究科¹, 大阪歯科大学歯学部口腔衛生学講座², 大阪歯科大学歯学部歯周病学講座³)
Nasal double DNA adjuvants for elderly induce systemic and mucosal immune responses to *P. gingivalis* rFimA antigen
○Kenjiro Kobuchi^{1,3}, Kousuke Kataoka^{1,2}, Youichiro Taguchi^{1,3}, Taturō Miyake^{1,2}, Makoto Umeda^{1,3}
(Osaka dental University, Graduate School of Dentistry¹, Department of Preventive and Community Dentistry, Graduate School of Dentistry, Osaka Dental University², Department of Periodontology, Graduate School of Dentistry, Osaka Dental University³)
- P-028
[2203] *Porphyromonas salivosa* ATCC 49407株線毛の精製と生物活性の検討
○稲葉 啓太郎, 佐々木 悠, 佐藤 武則, 渡辺 清子, 合田 征司, 浜田 信城
(神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座)
Purification and biological activity of *Porphyromonas salivosa* ATCC 49407 Fimbriae
○Keitaro Inaba, Haruka Sasaki, Takenori Sato, Kiyoko Watanabe, Seiji Goda, Nobushiro Hamada
(Department of Oral Science, Kanagawa Dental University Graduate School of Dentistry)



- P-029
[2807] コウボクは *Porphyromonas gingivalis mgl* を介したメチルメルカプタン産生を抑制する
○佐藤 陽子, 應原 一久, 新谷 智章, 北川 雅恵, 小川 郁子, 加治屋 幹人, 水野 智仁,
藤田 剛, 栗原 英見
(広島大学)
The oriental medicine, *magnoliaceae*, inhibits the production of methyl mercaptan via *mgl* mRNA.
○Yoko Sato, Kazuhisa Ouhara, Tomoaki Shintani, Masae Kitagawa, Ikuko Ogawa, Mikihiro Kajiya, Noriyoshi Mizuno, Tsuyoshi Fujita, Hidemi Kurihara
(Hiroshima University)
- P-030
[2203] S-PRG フィラーとジェルが歯周病原菌に及ぼす影響
○田村 宗明^{1,2}, 関 啓介^{1,3,4}, 今井 健一^{1,2}
(日本大学歯学部細菌学講座¹, 日本大学総合歯学研究科生体防御部門², 日本大学大学院歯学研究科歯学専攻口腔健康科学分野³, 日本大学歯学部総合歯科学分野⁴)
Evaluating the effects of S-PRG biomaterial filler and gel on periodontal pathogens
○Muneaki Tamura^{1,2}, Keisuke Seki^{1,3,4}, Kenichi Imai^{1,2}
(Dept. Microbiol., Nihon Univ. Sch. Dent.¹, Div. Immunol. Pathobiol., Dent. Res. Cent., Nihon Univ. Sch. Dent.², Div. Oral Health Sci., Nihon Univ. Sch. Dent. Grad. Sch. Dent.³, Dept. Compre. Dent. Clin. Edu., Nihon Univ. Sch. Dent.⁴)
- 微生物 P-031~P-034**
- P-031
[2504] 歯周病菌に対する紫外線LEDの効果
○Nay Aung¹, 青木 章¹, 竹内 康雄¹, 平塚 浩一², ソパーナリ コン¹,
アマル シュジャ アデイン¹, 上窪 彩乃³, 角 保徳⁴, 和泉 雄一¹
(東京医科歯科大学, 大学院医歯学総合研究科, 歯周病学分野¹, 日本大学松戸歯学部生化学・分子生物学講座², ミタカピースデンタルクリニック³, 国立長寿医療研究センター歯科口腔先進医療開発センター⁴)
Effects of ultraviolet LEDs on periodontopathic bacteria
○Nay Aung¹, Akira Aoki¹, Yasuo Takeuchi¹, Koichi Hiratsuka², Sophannary Kong¹, Ammar Shujaa Addin¹, Ayano Uekubo³, Yasunori Sumi⁴, Yuichi Izumi¹
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University¹, Department of Biochemistry & Molecular Biology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo², Mitaka Peace Dental Clinic³, Center of Advanced Medicine for Dental and Oral Diseases National Center for Geriatrics and Gerontology⁴)
- P-032
[2504] 歯石により誘導されるHSC-2口腔上皮細胞の細胞死において結晶構造および菌体成分が果たす役割
○SM Ziauddin¹, 吉村 篤利¹, Jorge Luis Montenegro Raudales¹, 尾崎 幸生¹,
樋口 賀奈子¹, 金子 高士², 原 宜興¹
(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周病学分野¹, 福岡歯科大学口腔医療センター²)
The role of crystalline structures and microbial components in HSC-2 oral epithelial cell death induced by dental calculus
○SM Ziauddin¹, Atsutoshi Yoshimura¹, Jorge Luis Montenegro Raudales¹, Yukio Ozaki¹, Kanako Higuchi¹, Takashi Kaneko², Yoshitaka Hara¹
(Department of Periodontology, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences¹, Center for Oral Diseases, Fukuoka Dental College²)

ポスター会場 (第1日)

- P-033
[2203] 口腔咽喉用スプレー剤の殺菌力に対する希釈及び唾液添加の影響
○浦川 李花, 犬伏 順也
(サンスター株式会社)
The influence of dilution and adding saliva to Oropharyngeal spray on bactericidal effect
○Rika Urakawa, Junya Inubushi
(Sunstar)
- P-034
[2109] 口腔バイオフィーム感染症を制御するパウダー状の天然食品の探索
○伊東 昌洋¹, 伊東 孝², 河田 有祐³, 塩田 康祥⁴, 大久保 圭祐³, 田井 真砂子¹,
中村 心¹, 岡本 憲太郎¹, 青木 秀之⁵, 二井 広平⁵, 宮島 彩⁵, 大森 一弘³, 山本 直史³,
高柴 正悟¹
(岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野¹, 岡山大学病院 新医療研究開発
センター², 岡山大学病院 歯周科³, 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 歯科⁴,
池田食研株式会社⁵)
Search for Powdered Natural Foods to Control Oral Biofilm Infections
○Masahiro Ito¹, Takashi Ito², Yusuke Kawata³, Yasuyoshi Siota⁴, Keisuke Okubo³,
Masako Tai¹, Shin Nakamura¹, Kentaro Okamoto¹, Hideyuki Aoki⁵, Kohei Futatsui⁵,
Aya Miyajima⁵, Kazuhiro Omori³, Tadashi Yamamoto³, Shogo Takashiba¹
(Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical
Sciences, Department of Pathophysiology - Periodontal Science¹, Center for Innovative
Clinical Medicine, Okayama University Hospital², Department of Periodontics and
Endodontics, Okayama University Hospital³, National Hospital Organization Shikoku
Cancer Center⁴, Ikeda Food Research Co., Ltd.⁵)
- 微生物 (臨床) P-035~P-045**
- P-035
[2504] 塩酸ミノサイクリン局所投与がサポーティブペリオドンタルセラピー (SPT) 期歯周炎患者の歯
肉縁下細菌叢に及ぼす影響 (第II報)
○宮沢 春菜¹, 中島 貴子², 堀水 慎¹, 杉田 典子¹, 奥田 一博¹, 山崎 和久³
(新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合
研究科 歯学教育研究開発学分野², 新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野³)
Impact of Local Drug Delivery of Minocycline on the Subgingival Microbiota during Supportive
Periodontal Therapy (II)
○Haruna Miyazawa¹, Takako Nakajima², Makoto Horimizu¹, Noriko Sugita¹,
Kazuhiro Okuda¹, Kazuhisa Yamazaki³
(Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental
Sciences¹, Division of Dental Education Research Development, Niigata University
Graduate School of Medical and Dental Sciences², Division of Oral Science for Health
Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences³)
- P-036
[2504] SPT期患者における3種殺菌成分配合歯磨剤によるセルフケアの有用性
○衣松 高志^{1,2}, 喜田 大智¹, 田中 美希³, 横溝 敦志³, 木暮 隆司⁴, 齋藤 淳¹
(東京歯科大学歯周病学講座¹, きぬまつ歯科医院², 第一三共ヘルスケア株式会社³, 木暮
歯科クリニック⁴)
Clinical usefulness of self-care with a dentifrice containing three types of bactericidal
ingredients during supportive periodontal therapy
○Takashi Kinumatsu^{1,2}, Daichi Kita¹, Miki Tanaka³, Atsushi Yokomizo³, Takashi Kigure⁴,
Atsushi Saito¹
(Department of periodontology, Tokyo Dental College¹, Kinumatsu Dental Clinic²,
Daiichi Sankyo Healthcare CO.,LTD.³, Kigure Dental Clinic⁴)

- P-037
[2504] 慢性歯周炎患者に対するオボプロン含有フィルム摂取による口腔内細菌および臨床所見に及ぼす影響
○山脇 勲¹, 田口 洋一郎¹, 木村 大輔¹, 緒方 智壽子¹, 嘉藤 弘仁¹, 上田 裕康², 大西 英一郎³, 梅田 誠¹
(大阪歯科大学歯周病学講座¹, 桜桃歯科², 株式会社アステリア³)
Effects of OVOPRON-containing film on chronic periodontitis patients on oral bacteria
○Isao Yamawaki¹, Yoichiro Taguchi¹, Daisuke Kimura¹, Chizuko Ogata¹, Hirohito Kato¹, Hiroyasu Ueda², Eichiro Ueda³, Makoto Umeda¹
(Department of Periodontology Osaka Dental University¹, Outou Dental clinic², Asteria Inc³)
- P-038
[3002] 歯周炎患者における従来の非外科的治療方法を補う抗 *P. gingivalis* gingipains 鶏卵黄抗体の評価
○Van Sa Nguyen¹, Thi Hong Minh Nguyen², 梅田 浩二¹, Shofiqur Rahman¹
(EW ニュートリション 岐阜免疫研究所¹, ハノイ国立歯科病院²)
Evaluation of egg yolk antibody against *P.gingivalis* gingipains as an adjunct to nonsurgical therapy in periodontitis patients
○Van Sa Nguyen¹, Thi Hong Minh Nguyen², Kouji Umeda¹, Shofiqur Rahman¹
(Immunology Research Institute in Gifu¹, Department of Periodontology, National Hospital of Odonto-Stomatology, Hanoi, Vietnam²)
- P-039
[3003] 高校女子アスリートを対象にした口腔プロバイオティクスの効果の検討
○松岡 隆史¹, 首藤 由佳^{2,3}, 福田 治洋¹, 海老 久美子²
(株式会社 湖池屋¹, 立命館大学スポーツ健康科学研究科², 立命館守山中学校・高等学校³)
Effects of oral probiotics on female high school students athlete
○Takashi Matsuoka¹, Yuka Syudo^{2,3}, Haruhiro Fukuda¹, Kumiko Ebi²
(KOIKE-YA Inc.¹, Ritsumeikan University, Graduate School of Sport and Health Science², Ritsumeikan Moriyama Junior & Senior High School³)
- P-040
[2203] ロジンを含む歯のコーティング剤による歯周病原細菌に対する抗菌効果の調査
○續橋 治¹, 瀧澤 智美¹, 和田 幸子², 浦井 薫子², 落合 智子¹
(日本大学松戸歯学部微生物免疫学講座¹, 株式会社 ハニック・ホワイトラボ²)
Antibacterial effect on periodontopathic bacteria by rosin-containing tooth coating agent
○Osamu Tsuzukibashi¹, Tomomi Takizawa¹, Sachiko Wada², Kaoruko Urai², Tomoko Ochiai¹
(Dept. Oral Microbiol., Nihon Univ. Sch. Dent. at Matsudo¹, Hanic White Labo CO., LTD²)
- P-041
[2504] 太陽電池付与酸化チタン内蔵電動歯ブラシの口腔バイオフィルム除去効果
○佐藤 武則, 渡辺 清子, 合田 征司, 浜田 信城
(神奈川歯科大学大学院歯学研究科 口腔科学講座)
Effects of solar-powered titanium dioxide electric toothbrushes on oral biofilm
○Takenori Sato, Kiyoko Watanabe, Seiji Goda, Nobushiro Hamada
(Department of Oral Science, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University)

ポスター会場 (第1日)

- P-042
[2203] フランス海岸松樹皮抽出物による口腔バイオフィルム形成抑制効果の検討
○渡辺 清子¹, 平嶺 浩子², 遠山 歳三¹, 佐々木 悠¹, 稲葉 啓太郎¹, 浜田 信城¹
(神奈川県歯科大学大学院歯学研究科 口腔科学講座 微生物感染学分野¹, 神奈川県歯科大学大学院歯学研究科 高度先進口腔医学講座²)
Inhibitory effects of French pine bark extract on dental biofilm formation
○Kiyoko Watanabe¹, Hiroko Hiramane², Toshizo Toyama¹, Haruka Sasaki¹, Keitaro Inaba¹, Nobushiro Watanabe¹
(Division of Microbiology, Department of Oral Science, Kanagawa Dental University Graduate School of Dentistry¹, Department of Highly Advanced Stomatology, Kanagawa Dental University Graduate School of Dentistry²)
- P-043
[3099] *Lactobacillus salivarius* WB21 株・茶カテキン (EGCg) 配合オーラルタブレットの口臭及び口腔自覚症状に及ぼす影響
○石井 春生¹, 鈴木 信之¹, 佐藤 匡美¹, 廣藤 卓雄²
(わかもと製薬株式会社 ヘルスケア開発部¹, 福岡歯科大学 総合歯科学講座 総合歯科学分野²)
The effect of Oral Tablet containing *Lactobacillus salivarius* WB21 and tea catechin on oral malodor and oral subjective symptom
○Haruo Ishii¹, Nobuyuki Suzuki¹, Masami Sato¹, Takao Hirofuji²
(Health Care Development Department, Wakamoto Pharmaceutical Co., Ltd¹, Department of General Dentistry, Fukuoka Dental College²)
- P-044
[3001] *Helicobacter pylori* の除菌治療に伴う口腔内環境の変化
○樋口 拓哉², 谷口 奈央¹, 別府 理智子³, 竹下 徹⁴, 米田 雅裕², 山下 喜久⁴, 埴岡 隆¹, 篠原 徹雄³, 廣藤 卓雄²
(福岡歯科大学口腔保健学講座¹, 福岡歯科大学総合歯科学講座², 福岡歯科大学総合医科学講座³, 九州大学大学院歯学研究院 口腔保健推進学講座⁴)
Changes of oral environment by elimination of *Helicobacter pylori*
○Takuya Higuchi², Nao Taniguchi¹, Richiko Beppu³, Toru Takeshita⁴, Masahiro Yoneda², Yoshihisa Yamashita⁴, Takashi Hanioka¹, Tetsuo Shinohara³, Takao Hirofuji²
(Department of Preventive and Public Health Dentistry, Fukuoka Dental College¹, Department of General Dentistry, Fukuoka Dental College², Department of General Medicine, Fukuoka Dental College³, Section of Preventive Dentistry, Division of Oral Health, Growth and Development, Kyushu University Faculty of Dental Science⁴)
- P-045
[2402] 口腔細菌の特定と口腔治療が急性椎前部膿瘍の治癒に奏功した症例
○松永 一幸^{1,2,4}, 山城 圭介³, 平田 千暁^{1,2,4}, 猪原 健^{2,4}, 大久保 圭祐¹, 磯島 大地³, 坂井田 京佑³, 大森 一弘¹, 山本 直史¹, 高柴 正悟³
(岡山大学病院歯周科¹, 脳神経センター大田記念病院歯科², 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野³, 猪原歯科・リハビリテーション科⁴)
Identification of oral bacteria and dental treatment led healing of acute prevertebral abscess: a case report
○Kazuyuki Matsunaga^{1,2,4}, Keisuke Yamashiro³, Chiaki Hirata^{1,2,4}, Ken Inohara^{2,4}, Keisuke Okubo¹, Daichi Isoshima³, Kyosuke Sakaida³, Kazuhiro Omori¹, Tadashi Yamamoto¹, Shogo Takashiba³
(Okayama University Hospital Department of Periodontics & Endodontics¹, Department of Dentistry, Brain Attack Center Ota Memorial Hospital², Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences³, Inohara Dental and Rehabilitation Clinic⁴)



炎症 P-046~P-060

- P-046
[2504] ヒト歯肉上皮細胞における非神経性コリン作動系の発現
○三木 康史, 山下 元三, 北村 正博, 村上 伸也
(大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病態学 (口腔治療学教室))
- Expression of non-neuronal cholinergic system in human gingival epithelial cells
○Koji Miki, Motozo Yamashita, Masahiro Kitamura, Shinya Murakami
(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry)
- P-047
[2504] IL-29はTNF- α が誘導するヒト口腔上皮細胞のCXCL10産生を増強する
○細川 義隆¹, 細川 育子¹, 尾崎 和美², 松尾 敬志¹
(徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科保存学分野¹, 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健支援学分野²)
- IL-29 enhances CXCL10 production in TNF- α -stimulated human oral epithelial cells
○Yoshitaka Hosokawa¹, Ikuko Hosokawa¹, Kazumi Ozaki², Takashi Matsuo¹
(Department of Conservative Dentistry, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences¹, Department of Oral Health Care Promotion, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences²)
- P-048
[3104] 炎症性サイトカイン長期刺激による歯肉上皮細胞のMMP-9の発現変化
○虎谷 斉子^{1,2}, 植原 治², 高井 理衣³, 平木 大地⁴, 安彦 善裕⁴, 千葉 逸朗²
(北海道医療大学病院 歯科衛生部¹, 北海道医療大学 歯学部 口腔構造・機能発育学系 保健衛生学分野², 北海道医療大学 健康科学研究所³, 北海道医療大学 歯学部 生体機能・病態学系 臨床口腔病理学分野⁴)
- Expression of MMP-9 in gingival epithelial cells by prolonged stimulation with inflammatory cytokines
○Seiko Toraya^{1,2}, Osamu Uehara², Rie Takai³, Daichi Hiraki⁴, Yoshihiro Abiko⁴, Itsuo Chiba²
(Department of Dental Hygiene, Health Sciences University of Hokkaido Hospital¹, Division of Disease Control and Molecular Epidemiology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido², The Research Institute of Health Sciences, Health Sciences University of Hokkaido³, Division of Oral Medicine and Pathology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido⁴)
- P-049
[2299] アンジオポエチン様タンパク2は歯肉上皮細胞において炎症反応を遷延化させる
○大野 祐¹, 山本 弦太¹, 林 潤一郎¹, 西田 英作¹, 後藤 久嗣¹, 佐々木 康行¹, 菊池 毅¹, 長谷川 義明², 茂木 眞希雄³, 福田 光男¹, 三谷 章雄¹
(愛知学院大学歯学部歯周病学講座¹, 愛知学院大学歯学部微生物学講座², 愛知学院大学薬学部薬学総合教育講座³)
- Angiopoietin-like protein2 prolongs inflammatory response in human gingival epithelial cells
○Tasuku Ohno¹, Genta Yamamoto¹, Jun-ichiro Hayashi¹, Eisaku Nishida¹, Hisashi Goto¹, Yasuyuki Sasaki¹, Takeshi Kikuchi¹, Yoshiaki Hasegawa², Makio Mogi³, Mitsuo Fukuda¹, Akio Mitani¹
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University¹, Department of Microbiology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University², Department of Integrative Education of Pharmacy, School of Pharmacy, Aichi Gakuin University³)

ポスター会場 (第1日)

- P-050
[2504] 歯肉上皮細胞におけるヒト FDC-SP 遺伝子発現に対する miR-223 の影響
○岩井 泰伸¹, 能田 佳祐¹, 山崎 瑞穂¹, 加藤 彩子¹, 目澤 優¹, 高井 英樹^{1,2},
中山 洋平^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 口腔科学研究科²)
Effects of miR-223 on human FDC-SP gene expression in gingival epithelial cells
○Yasunobu Iwai¹, Keisuke Noda¹, Mizuho Yamazaki¹, Ayako Kato¹, Masaru Mezawa¹,
Hideki Takai^{1,2}, Yohei Nakayama^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹,
Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo²)
- P-051
[2504] miR-150 は歯肉上皮細胞でのマウスアメラチン遺伝子発現を抑制する
○能田 佳祐¹, 山崎 瑞穂¹, 岩井 泰伸¹, 松井 沙莉¹, 加藤 彩子^{1,2}, 高井 英樹^{1,2},
中山 洋平^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 口腔科学研究所²)
miR-150 suppresses mouse amelotin gene expression in gingival epithelial cells
○Keisuke Noda¹, Mizuho Yamazaki¹, Yasunobu Iwai¹, Sari Matsui¹, Ayako Kato^{1,2},
Hideki Takai^{1,2}, Yohei Nakayama^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹,
Research Institute of Oral Science²)
- P-052
[2504] miR-200b はヒトアメラチン遺伝子発現を抑制する
○山崎 瑞穂¹, 岩井 泰伸¹, 能田 佳祐¹, 松井 沙莉¹, 加藤 彩子^{1,2}, 目澤 優^{1,2},
高井 英樹^{1,2}, 中山 洋平^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 口腔科学研究所²)
MiR-200b suppresses human amelotin gene expression
○Mizuho Yamazaki¹, Yasunobu Iwai¹, Keisuke Noda¹, Sari Matsui¹, Ayako Kato^{1,2},
Masaru Mezawa^{1,2}, Hideki Takai^{1,2}, Yohei Nakayama^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹,
Research Institute of Oral Science²)
- P-053
[2205] 口腔粘膜での抗ウイルス自然免疫応答における interleukin (IL)-29 の役割
○四釜 洋介, 松下 健二
(国立長寿医療研究センター)
Potential role of interleukin (IL)-29 in oral mucosal defense against viruses
○Yosuke Shikama, Kenji Matsushita
(National Center for Geriatrics and Gerontology)
- P-054
[2504] ヒト歯周組織由来線維芽細胞, 血管内皮細胞および上皮細胞におけるニコチンの取り込みについての検討
○五十嵐 (武内) 寛子^{1,2}, 立花 利公², 沼部 幸博¹
(日本歯科大学生命歯学部 歯周病学講座¹, 東京慈恵会医科大学 基盤研究施設 (分子細胞生物学)²)
Evaluation of nicotine uptake into human gingival fibroblasts, periodontal endothelial cells and gingival Keratinocytes
○Hiroko Takeuchi-Igarashi^{1,2}, Toshiaki Tachibana², Yukihiko Numabe¹
(Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental University¹, Core Research Facilities for Basic Science (Division of Molecular Cell Biology), The Jikei University School of Medicine²)



- P-055
[2203] 歯周病原細菌感染による NETs 産生は血管内皮細胞における炎症反応を増悪させる
○多田 浩之¹, 松下 健二³, 丸山 顕太郎², 根本 英二²
(東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座口腔分子制御学分野¹, 東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座歯内歯周治療学分野², 国立長寿医療研究センター口腔疾患研究部³)
- Periodontal bacteria-induced NETs production exacerbates inflammation in endothelial cells
○Hiroyuki Tada¹, Kenji Matsushita³, Kentaro Maruyama², Eiji Nemoto²
(Division of Oral Microbiology, Tohoku University Graduate School of Dentistry¹, Division of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry², Department of Oral Disease Research, National Center for Geriatrics and Gerontology³)
- P-056
[2202] ヒト歯根膜線維芽細胞における歯周病原細菌由来 LPS 刺激による MAEA の発現変動とその機能の解析
○車 玉蘭¹, 杉田 典子¹, 高橋 直紀^{1,2}, 吉江 弘正¹
(新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命科学専攻 摂食環境制御学講座 歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科 高度口腔機能教育研究センター²)
- Expression and function of MAEA in human periodontal ligament fibroblasts stimulated with LPS derived from periodontopathic bacteria
○Yulan Che¹, Noriko Sugita¹, Naoki Takahashi^{1,2}, Hiromasa Yoshie¹
(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences¹, Research Center for Advanced Oral Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)
- P-057
[2206] 周期的伸展刺激を受容した歯根膜細胞は NLRP3 インフラマソーム抑制因子を産生する
○王 祝愉¹, 根本 英二¹, 丸山 顕太郎¹, 須藤 瑞樹¹, 多田 浩之², 山田 聡¹
(東北大学大学院歯学研究科歯内歯周治療学分野¹, 東北大学大学院歯学研究科口腔分子制御学分野²)
- Periodontal ligament cells exposed to cyclic tensile force secrete inhibitory factors of NLRP3 inflammasome
○Zhuyu Wang¹, Eiji Nemoto¹, Kentarou Maruyama¹, Mizuki Suto¹, Hiroyuki Tada², Satoru Yamada¹
(Department of Periodontology and Endodontology Tohoku University Graduate School of Dentistry¹, Department of Oral Immunology Tohoku University Graduate School of Dentistry²)
- P-058
[2299] 薬剤性歯肉増殖症における SPOCK-1 の役割
○Rehab Alshargabi, 高野 愛子, 山下 明子, 豊田 敬介, 岩下 未咲, 佐野 朋美, 竹下 正章, 鶴田 満大, 松永 紘明, 眞田 大樹, 相田 宜利, 讃井 彰一, 西村 英紀
(九州大学歯学研究院歯周病学分野)
- The role of SPOCK-1 in Drug induced gingival overgrowth (DIGO)
○Rehab Alshargabi, Aiko Takano, Akiko Yamashita, Kyosuke Toyoda, Misaki Iwashita, Tomomi Sano, Masaaki Takeshita, Mitsudai Tsuruta, Hiroaki Matsunaga, Taiki Sanada, Yoshitomi Aida, Terukazu Sanui, Fusanori Nishimura
(Department of Periodontology, Faculty of Dental Science, Kyushu University)

ポスター会場 (第1日)

- P-059
[2206] アクチン結合タンパク質は細胞内外におけるコラーゲン代謝に影響を及ぼす
 ○目澤 優^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}
 (日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学口腔科学研究所²)
The actin binding proteins have an effect on the intra and extracellular collagen metabolism.
 ○Masaru Mezawa^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}
 (Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹,
 Research Institute of Oral Science²)

- P-060
[2504] SOD2 is upregulated in chronic periodontitis to reduce further inflammation progression
 ○Yong Yoon¹, Tae-Jun Kim², Yong-Gun Kim¹, Do-Yeon Kim², Jae-Mok Lee¹
 (Department of Periodontics, College of Dentistry, Kyungpook National University,
 Daegu 41940, Republic of Korea¹, Department of Dental Pharmacology, College of
 Dentistry, Kyungpook National University, Daegu 41940, Republic of Korea²)

炎症制御 P-061~P-068

- P-061
[2204] 再生ヒト歯肉上皮モデルを用いた歯周病様炎症応答モデルの構築
 ○清水 健司¹, 矢作 彰一¹, 戸田 雅人², 梶田 恵介², 山崎 寛生², 京谷 大毅³
 (ニッコールグループ株式会社コスモステクニカルセンター¹, 小林製薬株式会社中央研
 究所², ニッコールグループ株式会社ニコダームリサーチ³)
Development of periodontal disease-like model by using artificial Human Gingival Epithelium
focusing on inflammatory response
 ○Kenji Shimizu¹, Shoichi Yahagi¹, Masato Toda², Keisuke Kajita², Hiroo Yamasaki²,
 Daiki Kyoutani³
 (NIKKOL GROUP COSMOS TECHNICAL CENTER Co.,Ltd¹, R&D Healthcare
 division, Kobayashi Pharmaceutical Co.,Ltd², NIKKOL GROUP Nikoderm Research
 Inc.³)

- P-062
[2204] 再生ヒト歯肉上皮モデルを用いた甘草由来成分配合歯磨剤の薬剤浸透性及び抗炎症作用の評価
 ○戸田 雅人, 梶田 恵介, 山崎 寛生
 (小林製薬株式会社中央研究所)
Evaluation of drug permeability and anti-inflammatory effect of dentifrices containing licorice-
derived ingredient using reconstructed human gingival epithelium model
 ○Masato Toda, Keisuke Kajita, Hiroo Yamasaki
 (R&D Healthcare division, Kobayashi Pharmaceutical Co.,Ltd)

- P-063
[2202] *P. gingivalis* LPS刺激THP-1細胞におけるUCP2の炎症制御機能
 ○杉田 典子¹, 車 玉蘭¹, 高橋 直紀², 高見澤 圭¹, 吉江 弘正¹
 (新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命科学専攻摂食環境制御学講座歯周診断・再建
 学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科高度口腔機能教育研究センター²)
Uncoupling protein 2 regulates inflammatory responses in THP-1 derived macrophages
stimulated with lipopolysaccharide from *Porphyromonas gingivalis*
 ○Noriko Sugita¹, Yulan Che¹, Naoki Takahashi², Kei Takamisawa¹, Hiromasa Yoshie¹
 (Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University
 Graduate School of Medical and Dental Sciences¹, Research Center for Advanced Oral
 Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)

- P-064
[2499] エピカテキンは歯肉線維芽細胞—マクロファージ相互作用による過剰な炎症反応を抑制する
○眞田 大樹¹, 松永 紘明¹, 佐野 朋美¹, 竹村 翼², 藤田 剛², 栗原 英見²,
西村 英紀¹
(九州大学大学院 歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯周病学分野¹, 広島大学大学院 医歯
薬保健学研究院 応用生命科学部門 歯周病態学研究室²)
- Epicatechin suppresses excessive inflammatory response caused by gingival fibroblast-
macrophage interaction
○Taiki Sanada¹, Hiroaki Matsunaga¹, Tomomi Sano¹, Tsubasa Takemura²,
Tsuayoshi Fuzita², Hidemi Kurihara², Fusanori Nishimura¹
(Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental
Science, Kyushu University¹, Department of Periodontal Medicine, Division of Applied
Life Sciences, Institute of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University²)
- P-065
[2504] 絹糸結紮マウス歯周病モデルにおけるIKK阻害剤の効果
○呉 圭哲¹, 佐藤 博樹¹, 青山 典生², 鈴木 淳一³, 和泉 雄一¹
(東京医科歯科大学¹, 神奈川歯科大学², 東京大学³)
- A Novel IκB Kinase Inhibitor Attenuates Ligature-induced Periodontal Disease in Mice
○Keitetsu Kure¹, Hiroki Sato¹, Norio Aoyama², Jun-ichi Suzuki³, Yuichi Izumi¹
(Tokyo Medical and Dental University¹, Kanagawa Dental University², Tokyo
University³)
- P-066
[2203] マウス実験的歯周炎モデルにおける生薬「鶏血藤」の循環改善効果
○遠山 歳三¹, 塗々木 和男², 高橋 俊介¹, 吉野 文彦¹, 吉田 彩佳¹, 松尾 雅斗¹,
高橋 聡子¹, 佐々木 悠¹, 稲葉 啓太郎¹, 渡辺 清子¹, 浜田 信城¹
(神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座¹, 神奈川歯科大学短期大学部看護学科²)
- Ameliorative effects of *Jixueteng* on gingival microcirculation in mouse periodontitis model
○Toshizo Toyama¹, Kazuo Todoki², Shun-suke Takahashi¹, Fumihiko Yoshino¹,
Ayaka Yoshida¹, Masato Matsuo¹, Satoko Wada-Takahashi¹, Haruka Sasaki¹,
Keitaro Inaba¹, Kiyoko Watanabe¹, Nobushiro Hamada¹
(Department of Oral Science, Kanagawa Dental University Graduate School of
Dentistry¹, Department of Nursing, Kanagawa Dental University²)
- P-067
[2504] ラット実験的歯周炎におけるテアフラビンの組織炎症および骨吸収抑制効果に関する研究
○呉 亜欣¹, 倉治 竜太郎^{1,2}, 田谷 雄二³, 伊藤 弘¹, 沼部 幸博¹
(日本歯科大学生命歯科部歯周病学講座¹, 日本歯科大学生命歯科学講座², 日本歯科大学
生命歯科部病理学講座³)
- The effects of theaflavins on tissue inflammation and bone resorption on experimental
periodontitis in rats
○Ya-Hsin Wu¹, Ryutarō Kuraji^{1,2}, Yuji Taya³, Hiroshi Ito¹, Yukihiro Numabe¹
(Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental
University¹, Department of Life Science Dentistry, The Nippon Dental University²,
Department of Pathology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental
University³)

ポスター会場 (第1日)

- P-068
[3101] 新しい歯周炎予防・治療法としての310nmUVB-LEDの可能性
—特に口腔細菌に対する殺菌作用の検討—
○高田 鮎子^{1,2}, 松下 健二², 堀岡 悟³, 古市 保志¹, 角 保徳⁴
(北海道医療大学口腔機能修復・再建系歯周歯内治療学分野¹, 国立長寿医療研究センター
口腔疾患研究部², 日機装技研株式会社³, 国立長寿医療研究センター歯科口腔先進医療
開発センター⁴)
Possibility of 310 nm ultraviolet light-emitting diode as new periodontitis treatment and
prevention
-Especially study for bactericidal effect on oral bacteria-
○Ayuko Takada^{1,2}, Kenji Matsushita², Satoru Horioka³, Yasushi Furuichi¹,
Yasunori Sumi⁴
(Division of Periodontology and Endodontology Department of Oral Rehabilitation
School of Dentistry Health University of Hokkaido¹, National Center for Geriatrics and
Gerontology Department of Oral Disease Research², NIKKISO.CO.,LTD³, National
Center for Geriatrics and Gerontology Center for Development of Advanced Medicine
for Dental Diseases⁴)

骨・硬組織 P-069~P-078

- P-069
[2299] アンジオポエチン様タンパク質2は骨芽細胞分化のpositive regulatorとして機能する
○高野 愛子, 福田 隆男, 新城 尊徳, 岩下 未咲, 竹下 正章, Rehab Alshargabi,
讚井 彰一, 西村 英紀
(九州大学大学院歯学研究院 歯周病学分野)
Angiopoietin-like protein 2 is a positive regulator of osteoblast differentiation
○Aiko Takano, Takao Fukuda, Takanori Shinjo, Misaki Iwashita, Masaaki Takeshita,
Rehab Alshargabi, Terukazu Sanui, Fusanori Nishimura
(Department of Periodontology, Faculty of Dental Science, Kyushu University, Fukuoka,
Japan)
P-070
[2299] ST2細胞の骨芽細胞分化におけるAngiopoietin-like protein 2の役割
○設楽 沙月¹, 高野 愛子², 福田 隆男², 黒木 慎太郎¹, 桃谷 勇太郎¹,
Rahab Alshargabi², 西村 英紀²
(九州大学歯学府¹, 九州大学大学院歯学研究院 歯周病学分野²)
The role of Angiopoietin-like protein 2 on osteoblastic cell differentiation of ST2 cell
○Satsuki Shidara¹, Aiko Takano², Takao Fukuda², Shintaro Kuroki¹, Yutaro Momotani¹,
Rahab Alshargabi², Fusanori Nishimura²
(Faculty of Dental Science, Kyushu University, Fukuoka, Japan¹, Department of
Periodontology, Faculty of Dental Science, Kyushu University, Fukuoka, Japan²)
P-071
[2299] 間葉系幹細胞の恒常性維持におけるAngptl2の役割
○黒木 慎太郎¹, 高野 愛子², 福田 隆男², 設楽 沙月¹, 桃谷 勇太郎¹,
Rahab Alshargabi², 西村 英紀²
(九州大学歯学府¹, 九州大学大学院歯学研究院 歯周病学分野²)
The role of Angiopoietin-like protein 2 on the maintenance of mesenchymal stem cell
homeostasis
○Shintaro Kuroki¹, Aiko Takano², Takao Fukuda², Satsuki Shidara¹, Yutaro Momotani¹,
Rahab Alshargabi², Fusanori Nishimura²
(Faculty of Dental Science, Kyushu University, Fukuoka, Japan¹, Department of
Periodontology, Faculty of Dental Science, Kyushu University, Fukuoka, Japan²)



P-072
[2299]

Angiopoietin-like protein 2 と SP7 および下流 ALP 遺伝子発現の関連性の解析

○桃谷 勇太郎¹, 高野 愛子², 福田 隆男², 黒木 慎太郎¹, 設楽 沙月¹,
Rehab Alshargabi², 西村 英紀²

(九州大学歯学府¹, 九州大学大学院歯学研究院 歯周病学分野²)

The analysis of the relationship between Angiopoietin-like protein 2 and SP7, and the expression of its down-stream molecule, ALP

○Yutaro Momotani¹, Aiko Takano², Takao Fukuda², Shintaro Kuroki¹, Satsuki Shidara¹,
Rehab Alshargabi², Fusanori Nishimura²

(Faculty of Dental Science, Kyushu University, Fukuoka, Japan¹, Department of
Periodontology, Faculty of Dental Science, Kyushu University, Fukuoka, Japan²)

P-073
[2299]

日本人における侵襲性歯周炎の疾患関連遺伝子探索

○栢本 梨沙¹, 北垣 次郎太¹, 松本 昌大¹, 宮内 静香¹, 藤原 千春¹, 黒田 智子¹,
田内 拓史¹, 小笹 匡雄¹, 柏木 陽一郎¹, 沢田 啓吾¹, 山下 元三¹, 柳田 学^{1,4},
竹立 匡秀¹, 山田 聡^{3,1}, 野崎 剛徳^{1,2}, 北村 正博¹, 村上 伸也¹

(大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座¹, 大阪大学歯学部附属病院 口腔総合診療部², 東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野³, 神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科⁴)

Identification of Genetic Risk Factors of Aggressive Periodontitis in a Japanese Population

○Risa Masumoto¹, Jirouta Kitagaki¹, Masahiro Matsumoto¹, Shizuka Miyauchi¹,
Chiharu Fujihara¹, Tomoko Kuroda¹, Takushi Tauchi¹, Masao Ozasa¹,
Youichirou Kashiwagi¹, Keigo Sawada¹, Motozou Yamashita¹, Manabu Yanagita^{1,4},
Masahide Takedachi¹, Satoru Yamada^{3,1}, Takenori Nozaki^{1,2}, Masahiro Kitamura¹,
Shinya Murakami¹

(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry¹,
Division for Interdisciplinary Dentistry, Osaka University Dental Hospital², Department
of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry³,
Department of Oral Health, Kobe Tokiwa Junior College⁴)

P-074
[2504]

ヒト老化歯根膜細胞における microRNA-34a-SATB2 を介した硬組織形成制御

○池上 久仁子¹, 山下 元三², 中村 友美¹, 鈴木 美麻², 西川 有彩², 平沼 麻央²,
三木 康史¹, 北垣 次郎太¹, 柳田 学³, 北村 正博², 村上 伸也²

(大阪大学歯学部附属病院口腔治療歯周科¹, 大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座歯周病分子病態学 (口腔治療学教室)², 神戸常盤大学短期大学部口腔保健学科³)

MicroRNA-34a / SATB2 axis regulates osteoblastic differentiation of senescent HPDL cells.

○Kuniko Ikegami¹, Motozo Yamashita², Tomomi Nakamura¹, Mio Suzuki²,
Ayaka Nishikawa², Mao Hiranuma², Koji Miki¹, Jirouta Kitagaki¹, Manabu Yanagita³,
Masahiro Kitamura², Shinya Murakami²

(Department of Periodontology, Osaka University Dental Hospital¹, Department of
Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry², Department of Oral
Health, Kobe Tokiwa Junior College³)

ポスター会場 (第1日)

- P-075
[2504] *Porphyromonas gingivalis* 由来LPS存在下での骨リモデリングにおけるメカニカルストレス応答性イオンチャネルTRPV4の役割
○竹谷 佳将, 鈴木 允文, 吉川 佳織, 安井 絢子, 石井 麻紀子, 大塚 秀春, 申 基喆
(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野)
A Role of TRPV4, mechanosensitive ion channel, in bone remodeling with *Porphyromonas gingivalis* LPS
○Yoshimasa Taketani, Takafumi Suzuki, Kaori Yoshikawa, Ayako Yasui, Makiko Ishii, Hideharu Otsuka, Kitetsu Shin
(Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry)
- P-076
[2206] Osterix-Msx2転写複合体はWntアンタゴニストFRZBの発現を制御する
○八木 寛子^{1,2}, 村上 智彦², 高畑 佳史², 波多 賢二², 西村 理行², 村上 伸也¹
(大阪大学大学院歯学研究科口腔治療学教室¹, 大阪大学大学院歯学研究科生化学教室²)
The transcriptional complex of Osterix and Msx2 regulates expression of a Wnt antagonist FRZB.
○Hiroko Yagi^{1,2}, Tomohiko Murakami², Yoshihumi Takahata², Kenji Hata², Riko Nishimura², Shinya Murakami¹
(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry¹, Department of Molecular and Cellular Biochemistry, Osaka University Graduate School of Dentistry²)
- P-077
[2206] マクロファージ/破骨細胞系で見出された新規オートファジー経路
○野田 和也^{1,2}, 村上 伸也², 野田 健司¹
(大阪大学大学院歯学研究科口腔科学フロンティアセンター¹, 大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座歯周病分子病態学²)
Novel autophagy pathway in macrophage and osteoclast
○Kazuya Noda^{1,2}, Shinya Murakami², Takeshi Noda¹
(Center for Frontier Oral Science, Grad. Sch. of Dent., Osaka Univ.¹, Department of Periodontology, Grad. Sch. of Dent., Osaka Univ.²)
- P-078
[2299] 低出力超音波パルス (LIPUS) 刺激によりビスフォスフォネート関連顎骨壊死 (BRONJ) を予防できるかステージ0を想定したモデルラットによる検討
○日高 恒輝^{1,2}, 宮本 千央¹, 高橋 聡子¹, 川股 亮太³, 河田 亮¹, 前畑 洋次郎¹, 斉田 牧子², 佐藤 武則¹, 渡部 博隆², 石井 信之², 高橋 俊介¹, 浜田 信城², 出口 眞二⁴, 高垣 裕子¹
(神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座¹, 神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔統合医療学講座², 神奈川歯科大学大学院歯学研究科顎顔面診断治療学講座³, 神奈川歯科大学大学院名誉教授⁴)
Low-intensity pulsed ultrasound prevents bisphosphonate-related osteonecrosis of the Jaw (BRONJ) -like delayed healing in rat socket
○Kouki Hidaka^{1,2}, Chihiro Miyamoto¹, Satoko Wada-Takahashi¹, Ryouta Kawamata³, Akira Kawata¹, Yojiro Maehata¹, Makiko Saita², Takenori Sato¹, Hirotaka Watabe², Nobuyuki Tani-Ishii², Shun-suke Takahashi¹, Nobushiro Hamada², Shinji Deguchi⁴, Yuko Mikuni-Takagaki¹
(Kanagawa Dental University Graduate School of Dentistry Department of Oral Science¹, Kanagawa Dental University Graduate School of Dentistry Department of Oral Interdisciplinary Medicine², Kanagawa Dental University Graduate School of Dentistry Department of Dentomaxillofacial Diagnosis and Treatment³, Kanagawa Dental University Graduate School of Dentistry, Professor Emeritus⁴)



組織再生 P-079~P-086

- P-079
[2504] 自己組織化ペプチドナノ繊維水ゲル応用における歯周組織治癒メカニズムの解明
○武内 崇博¹, 松上 大亮¹, 吉田 航¹, 備前島 崇浩¹, 勢島 典¹, 難波 崇², 齋藤 淳^{1,3}
(東京歯科大学歯周病学講座¹, 難波歯科医院², 東京歯科大学口腔科学研究センター³)
Elucidating the mechanisms on the periodontal healing following the application of a self-assembling peptide nanofiber hydrogel
○Takahiro Takeuchi¹, Daisuke Matsugami¹, Wataru Yoshida¹, Takahiro Bizenjima¹, Fumi Seshima¹, Takashi Namba², Atsushi Saito^{1,3}
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Namba Dental Clinic², Oral Health Science Center, Tokyo Dental College³)
- P-080
[2504] 脳由来神経栄養因子 (BDNF) を用いた非外科的歯周治療に関する組織学的研究
○佐々木 慎也, 武田 克浩, 竹脇 学, 應原 一久, 加治屋 幹人, 松田 真司, 水野 智仁, 藤田 剛, 栗原 英見
(広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯周病態学研究室)
Effects of brain-derived neurotrophic factor (BDNF) as an adjunct to non-surgical periodontal treatment on ligature-induced periodontitis in dogs
○Shinya Sasaki, Katsuhiko Takeda, Manabu Takewaki, Kazuhisa Ouhara, Mikihiro Kajiyama, Shinji Matsuda, Noriyoshi Mizuno, Tsuyoshi Fujita, Hidemi Kurihara
(Department of Periodontal Medicine, Hiroshima University Graduate School of Biomedical & Health Sciences)
- P-081
[2504] 間葉系幹細胞集塊 Clumps of MSCs/ECM complexes は歯周組織再生を促進する
○竹脇 学, 加治屋 幹人, 武田 克浩, 佐々木 慎也, 小松 奈央, 本池 総太, 應原 一久, 水野 智仁, 藤田 剛, 栗原 英見
(広島大学大学院医歯薬保健学研究科 応用生命科学部門 歯周病態学研究室)
Clumps of MSCs/ECM complexes induce periodontal tissue regeneration
○Manabu Takewaki, Mikihiro Kajiyama, Katuhiko Takeda, Shinya Sasaki, Nao Komatsu, Souta Motoike, Kazuhisa Ouhara, Noriyoshi Mizuno, Tsuyoshi Fujita, Hidemi Kurihara
(Department of Periodontal Medicine, Hiroshima Univ)
- P-082
[2203] オゾン化グリセリンの骨芽培養細胞に対する骨再生能の基礎医学的探求
○長谷川 直美¹, 今村 泰弘⁶, 佐藤 哲夫², 倉 知子³, 板井 丈治⁴, 益野 一哉⁵, 王 宝禮¹
(大阪歯科大学細菌学講座¹, サトウ歯科², 倉歯科医院³, 大森東歯科医院⁴, 大阪歯科大学歯科医学教育開発室⁵, 松本歯科大学歯科薬理学講座⁶)
Effect of ozone for osteoanagenesis ability of human osteosarcoma cell line
○Naomi Hasegawa¹, Yasuhiro Imamura⁶, Tetsuo Sato², Tomoko Kura³, Joji Itai⁴, Kazuya Masuno⁵, Pao-Li Wang¹
(Dept. of Bacteriology, Osaka Dental Univ.¹, Sato Dent. Clin.², Kura Dent. Clin.³, Oomori Higashi Dent. Clin.⁴, Dept. of Dent. Innovation, Osaka Dental Univ.⁵, Dept. of Pharmacology, Matsumoto Dental Univ.⁶)
- P-083
[3103] 炭酸アパタイト製人工骨の骨置換性の評価
○山中 克之, 重光 勇介, 山本 克史, 石原 容子, 増田 聖, 熊谷 知弘
(株式会社ジーシー)
Evaluation of bone replacement using synthetic carbonate apatite bone graft substitute.
○Katsuyuki Yamanaka, Yusuke Shigemitsu, Katsushi Yamamoto, Yoko Ishihara, Hijiri Masuda, Tomohiro Kumagai
(GC Corporation)

ポスター会場 (第1日)

- P-084
[3103] 等電点の異なる β -TCP含有ゼラチンスポンジと線維芽細胞増殖因子 (FGF-2) を併用した顎堤増大術における効果の比較検討
○福場 駿介¹, 秋月 達也¹, 星 高¹, 松浦 孝典¹, アマル シュジャ アデイン¹, 岡田 宗大¹, 和泉 雄一¹, 田畑 泰彦², 田畑 純³, 杉浦-仲里 真琴³
(東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野¹, 京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 生体組織工学研究部門 生体材料学分野², 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 硬組織構造生物学分野³)
Comparison between different isoelectric point of biodegradable gelatin/ β -tricalcium phosphate sponge using recombinant human fibroblast growth factor-2 for ridge augmentation
○Shunsuke Fukuba¹, Tatsuya Akizuki¹, Shu Hoshi¹, Takanori Matsuura¹, Ammar Shujaa Addin¹, Munehiro Okada¹, Yuichi Izumi¹, Yasuhiko Tabata², Makoto Tabata³, Makoto Sugiura-Nakazato³
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Science, Tokyo Medical and Dental Univ.¹, Laboratory of Biomaterials, Department of Regeneration Science and Engineering, Institute for Frontier Life and Medical Sciences, Kyoto University², Section of Biostructural Science, Department of Bio-Matrix, Graduate School of medical and dental sciences, Tokyo Medical and Dental University³)
- P-085
[2299] 羊膜上培養歯髄由来細胞シートの神経分化誘導
○本城 賢一, 山本 俊郎, 佐藤 良樹, 足立 圭司, 大迫 文重, 雨宮 傑, 金村 成智
(京都府立医科大学大学院医学研究科歯科口腔科学)
Induction of neural differentiation of dental pulp derived cell sheet on human amniotic membrane
○Kenichi Honjo, Toshiro Yamamoto, Yoshiki Satou, Keiji Adachi, Fumishige Oseko, Takeshi Amemiya, Narisato Kanamura
(Department of Dental Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine Graduate School of Medical Science)
- P-086
[2504] Combination of hPDLSC sheet and rhBMP-2 for periodontal tissue regeneration
○Jeong-Ho Yun¹, Yi TacGhee², Si-na Kim³
(Department of Periodontology, School of Dentistry and Institute of Oral Bioscience, Chonbuk National University, Jeonju, Republic of Korea¹, SunCreate Co. Ltd., Yangju, Gyeonggi-do, Republic of Korea², Drug Development Program, Department of Biomedical Sciences, Inha University School of Medicine, Incheon, Republic of Korea³)

組織再生 (臨床) P-087~P-088

- P-087
[2504] Comparison for tissue volume of ridge preservation using physically cross-linked collagen vs. chemically cross-linked collagen membranes: a pilot study
○Jungtae Lee, Dajung Lee, Sungtae Kim
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Seoul National University)

P-088
[2504]

エナメルマトリックスデリバティブを用いた歯周組織再生療法後2年の臨床評価

○勢島 典¹, 青木 栄人¹, 武内 崇博¹, 鈴木 瑛一¹, 色川 大輔¹, 大井 麻子¹, 稲垣 覚², 杉戸 博記^{3,4}, 富田 幸代¹, 齋藤 淳^{1,5}

(東京歯科大学歯周病学講座¹, 稲垣歯科医院², 東京歯科大学保存修復学講座³, 東京歯科大学短期大学歯科衛生学科⁴, 東京歯科大学口腔科学研究センター⁵)

Periodontal regenerative therapy with enamel matrix derivative in the treatment of intrabony defects: a 2-year clinical outcome

○Fumi Seshima¹, Hideto Aoki¹, Takahiro Takeuchi¹, Eiichi Suzuki¹, Daisuke Irokawa¹, Asako Makino-Oi¹, Satoru Inagaki², Hiroki Sugito^{3,4}, Sachiyo Tomita¹, Atsushi Saito^{1,5}

(Department of periodontology, Tokyo Dental College¹, Inagaki Dental Clinic², Department of Operative Dentistry, Cariology and Pulp Biology, Tokyo Dental College³, Department of Dental Hygiene, Tokyo Dental Junior College⁴, Oral Health Science Center, Tokyo Dental College⁵)

インプラント P-089~P-090

P-089
[2609]

骨伝導能を有する窒化ケイ素セラミックスの歯科インプラントへの応用

○堀口 智史¹, 足立 哲也¹, 山本 俊郎¹, Giuseppe Pezzotti², 松田 修³, 金村 成智¹

(京都府立医科大学歯科口腔科学¹, 京都工芸繊維大学セラミック物理学研究室², 京都府立医科大学免疫学³)

Application of Silicon Nitride Ceramics having osteoconduction ability to Dental Implants

○Satoshi Horiguchi¹, Tetsuya Adachi¹, Toshiro Yamamoto¹, Giuseppe Pezzotti²,

Osam Mazda³, Narisato Kanamura¹

(Kyoto Prefectural University of Medicine Department of Dental Medicine¹, Kyoto Institute of Technology, Ceramic Physics Laboratory², Kyoto Prefectural University of Medicine Department of Immunology³)

P-090
[2201]

プラットフォームスイッチング型インプラントが周囲組織に与える影響について

- 光学顕微鏡と共焦点定量イメージサイトメーターによる観察 -

○安田 久理人, 戸田 伊紀, 牧草 一人, 江原 大輔, 竹村 明道

(大阪歯科大学解剖学講座)

The effects of platform-switching on the soft tissue -Based on findings by microscope and confocal quantitative image cytometer-

○Kurito Yasuda, Isumi Toda, Kazuto Makigusa, Daisuke Ehara, Akimichi Takemura

(Department of Anatomy, Osaka Dental University)

インプラント (臨床) P-091~P-093

P-091
[2609]

インプラント周囲炎罹患撤去予定インプラント周囲の細菌叢解析

○坂本 渉¹, 門 貴司^{1,2}, 清水 伸太郎¹, 中塚 侑子¹, 古市 保志¹

(北海道医療大学口腔機能修復・再建学系歯周歯内治療学分野¹, 北海道医療大学総合教育学系歯学教育開発学分野²)

Microbiological findings of failed implants with peri-implantitis

○Sho Sakamoto¹, Takashi Kado^{1,2}, Shintaro Shimizu¹, Yuko Nakatsuka¹, Yasushi Furuichi¹

(Department of Oral Rehabilitation Division of Periodontology & Endodontology School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido¹, Department of Integrated Dental Education Division of Dental Education Development School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido²)

ポスター会場 (第1日)

- P-092
[2609] 歯周病患者におけるインプラント周囲疾患に関する臨床研究
第2報：インプラント周囲のプロビングデプスについて
○小玉 治樹, 林 丈一郎, 松村 智美, 上田 隼也, 夏堀 壮一郎, 大森 裕斗, 林 鋼兵,
小村 尚徳, 辰巳 順一, 申 基喆
(明海大学 歯学部 口腔生物再生医工学講座 歯周病学分野)
Clinical study on the peri-implant disease in patients with periodontal disease
Part2 : Probing depth around implants
○Haruki Kodama, Joichiro Hayashi, Satomi Matsumura, Junya Ueda, Soichiro Natsubori,
Yuto Omori, Kohei Hayashi, Hisanori Omura, Junichi Tatsumi, Kitetsu Shin
(Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai
University School of Dentistry)
- P-093
[2609] 歯周病患者の口腔インプラント治療予後に関する後ろ向き研究
○鈴木 幹子, 北林 治彦, 山崎 厚作, 齋藤 弘毅, 川西 章, 羽鳥 智也, 高橋 慶壮
(奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野)
Outcome of dental implant treatment for patients with periodontal disease: a retrospective
study
○Mikiko Suzuki, Haruhiko Kitabayashi, Kosaku Yamazaki, Koki Saito, Akira Kawanishi,
Tomoya Hatori, Keiso Takahashi
(Division of Periodontics, Department of Conservative Dentistry, Ohu University School
of Dentistry)

教育 P-094~P-096

- P-094
[2199] 研究体験による歯学部学生に対する研究マインドの涵養
—乳酸菌による歯周病原細菌の増殖抑制効果—
○石黒 一美^{1,2}, 呉 亞欣², 藤田 美也子², 沼部 幸博^{2,1}
(日本歯科大学生命歯学部歯学教育支援センター¹, 日本歯科大生命歯学部歯周病学講座²)
Cultivating a research mind of dental students through research experiences - Growth-
inhibitory effect *Porphyromonas gingivalis* on various actic acid bacterium-
○Hitomi Ishiguro^{1,2}, Ya-Hsin Wu², Miyako Fujita², Yukihiro Numabe^{2,1}
(Dental Education Support Center, The Nippon Dental University School of Life
Dentistry at Tokyo¹, Department of Periodontology, The Nippon Dental University
School of Life Dentistry at Tokyo²)
- P-095
[2504] 音波歯ブラシを用いた歯周病実習に関するアンケート調査
○白川 哲¹, 長野 孝俊¹, 五味 一博¹, 大塚 秀春⁴, 林 丈一郎⁴, 申 基喆⁴, 藤村 岳樹²,
菊池 毅², 三谷 章雄², 両角 祐子³, 佐藤 聡³, 佐故 竜介⁵, 中村 卓⁵, 吉成 伸夫⁵
(鶴見大学歯学部歯周病学講座¹, 愛知学院大学歯学部歯周病学講座², 日本歯科大学新潟
生命歯学部歯周病学講座³, 明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学講座⁴, 松
本歯科大学歯科保存学講座⁵)
Questionary survey about the sonic toothbrush in the periodontal basic training
○Satoshi Shirakawa¹, Takatoshi Nagano¹, Kazuhiro Gomi¹, Hideharu Ootuka⁴,
Joichiro Hayashi⁴, Kitetsu Shin⁴, Takeki Fujimura², Takeshi Kikuchi², Akio Mitani²,
Yuko Morozumi³, Soh Sato³, Ryusuke Sako⁵, Suguru Nakamura⁵, Nobuo Yoshinari⁵
(Department of Periodontology, Tsurumi University School of Dental Medicine¹,
Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University²,
Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Niigata, The Nippon Dental
University³, Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue,
Engineering, Meikai University School of Dentistry⁴, Department of Operative
Dentistry Endodontology and Periodontology, School of Dentistry Matsumoto Dental
University⁵)



- P-096
[2398] 歯学部5年次の臨床実習における OSCE が臨床実習終了時客観的臨床能力評価（iOSCA）に及ぼす効果について
○須田 玲子, 山本 松男
(昭和大学歯学部歯周病学講座)
The effectiveness of OSCE during clinical practice of 5th grade dental students in the integrated Objective Structured Clinical Assessment (iOSCA)
○Suda Reiko, Yamamoto Matsuo
(Department of Periodontology, Showa University School of Dentistry)

その他 P-097~P-101

- P-097
[2504] 根面滑沢化用バーが歯面に及ぼす影響に関する研究
○露田 康平, 中川 朋人, 鈴木 琢磨, 梶山 創太郎, 松島 友二, 長野 考俊, 五味 一博
(鶴見大学歯学部歯周病学講座)
The study of influence which a root planing bar has on a root surface
○Kohei Fukita, Tomohito Nakagawa, Takuma Suzuki, Sohtaro Kajiyama, Yuuzi Matusima, Takatosi Nagano, Kazuhiro Gomi
(Department of Periodontology Tsurumi University School of dental Medicine)
- P-098
[2504] マウス口腔内実験に用いる開口器の開発と使用例
- 実験的歯周炎モデルへの応用 -
○倉治 竜太郎^{1,2}, 橋本 修一³, 伊藤 弘², 沼部 幸博²
(日本歯科大学生命歯科学講座¹, 日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座², 日本歯科大学³)
Development and usage of mouth gag for the mouse oral experiments;
The application to an experimental periodontitis model
○Ryutaro Kuraji^{1,2}, Shuichi Hashimoto³, Hiroshi Ito², Yukihiro Numabe²
(Department of Life Science Dentistry, The Nippon Dental University¹, Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental University², The Nippon Dental University³)
- P-099
[2504] Web 調査による歯科治療中断の理由と背景の分析
○加藤 智崇¹, 水谷 慎介¹, 杉山 精一², 内藤 徹¹
(福岡歯科大学総合歯科学講座高齢者歯科学分野¹, 杉山歯科医院²)
Web survey of reasons and background of patients who discontinued dental visit
○Tomotaka Kato¹, Shinsuke Mizutani¹, Seiichi Sugiyama², Toru Naito¹
(Fukuoka Dental College Section of Geriatric Dentistry¹, Sugiyama Dental Clinic²)
- P-100
[2301] 動機づけ面接法を歯科診療にもちいてみて
○宮澤 進
(宮澤歯科医院)
Motivational interviewing for dental practice
○Susumu Miyazawa
(MIYAZAWA dental clinic)
- P-101
[2203] 塩化セチルピリジニウムのウイルス不活化作用に関する検討
○山口 依里香
(サンスター株式会社)
The effect of cetylpyridinium chloride on viral inactivation
○Erika Yamaguchi
(Sunstar Group)

A会場 (第2日)

A会場 (国立京都国際会館 メインホール)

第2日 12月17日 (日)

シンポジウムⅣ (8:20~10:20)

超高齢社会を生き抜く歯周病予防・治療の考え方

- [研修コード] 座長 松本歯科大学歯科保存学講座 (歯周) 吉成 伸夫 先生
- [2203] フレイル, オーラルフレイルの疫学
地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所 渡邊 裕 先生
- [2504] 高齢者のための口腔・歯周病ケアの実際と課題
東京西の森歯科衛生士専門学校・西東京口腔ケアステーション 文字山 穂瑞 先生
- [2504] 歯周病とアルツハイマー病
国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 松下 健二 先生
- [2504] 糖尿病と認知症—炎症性分子の関与も含めて
国立長寿医療研究センター 分子基盤研究部/大阪大学連携大学院 加齢神経医学
里 直行 先生

医科歯科連携シンポジウム4 (10:30~12:00)

糖尿病/慢性腎疾患

- [研修コード] 座長 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 和泉 雄一 先生
- [2504] 糖尿病の治療と合併症に関する最近の話題
京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学 稲垣 暢也 先生
- [2504] 糖尿病と歯周病の分子疫学
九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野 西村 英紀 先生
- [2504] 糖尿病と慢性腎臓病
岡山大学病院新医療研究開発センター 四方 賢一 先生
- [2504] 腎臓病と歯周病の関連
徳島大学名誉教授 永田 俊彦 先生

60周年記念講演（13：20～15：00）

**歯科医療を取り巻く環境の変化
－医療・医学の視点から－**

座長 特定非営利活動法人日本歯周病学会理事長／

[研修コード] 広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯周病態学研究室 栗原 英見 先生

[2112] 今後の歯科保健医療の方向性

厚生労働省大臣官房審議官 椎葉 茂樹 先生

[2112] 超高齢社会における医科歯科連携－日本医師会の取組について－

公益社団法人 日本医師会副会長 今村 聡 先生

[2112] 日本歯科医師会の歯科医療政策～これまでの10年とこれからの10年

公益社団法人 日本歯科医師会会長 堀 憲郎 先生

[2112] う蝕と歯周病撲滅は人類の願い、歯科界からおきるいのちの革命

日本歯科医学会会長 住友 雅人 先生

京都宣言（15：10～16：50）

歯周病撲滅に向けて！

[研修コード] 進行 特定非営利活動法人 日本歯周病学会副理事長 小方 頼昌 先生

[2504] 「京都宣言」の背景－今、なぜ“歯周病撲滅”なのか？－

特定非営利活動法人 日本歯周病学会理事長 栗原 英見 先生

B会場（国立京都国際会館 Room A）

ランチョンセミナー（12：10～13：00）

共催：サンスター株式会社

[研修コード] 座長 九州大学大学院 歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯周病学分野 西村 英紀 先生

[2203] 多剤耐性菌感染症への取り組み

京都大学大学院医学研究科臨床病態検査学 一山 智 先生

C会場 (第2日)

C会場 (国立京都国際会館 アネックスホール)

シンポジウム V (8:20~9:30)

口腔インプラント治療の新しい方向性

- [研修コード] 座長 明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野 申 基喆 先生
[2609] 歯科医科連携の共通言語は検査値
東京歯科大学臨床検査病理学講座 井上 孝 先生
- [2609] インプラント周囲疾患の罹患率とリスク因子について
日本大学松戸歯学部歯周治療学講座 小方 頼昌 先生
- [2609] 実践知から考える口腔インプラント治療の将来展望
奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野 高橋 慶壮 先生

シンポジウム VI (9:40~11:40)

歯周組織再生治療の多様な可能性を探る!

- [研修コード] 座長 鶴見大学歯学部歯周病学講座 五味 一博 先生
[2504] 歯周組織再生治療を成功に導く臨床的要因を考察する
京都府 タキノ歯科医院 瀧野 裕行 先生
- [2504] 歯周組織再生療法が変える歯科の未来
大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病態学 村上 伸也 先生
- [3103] 神経堤細胞を介した多能性幹細胞からの間葉系幹細胞誘導と再生医療応用の可能性
京都大学 iPS 細胞研究所 未来生命科学開拓部門 池谷 真 先生
- [2504] 歯周病細胞治療における3次元培養法の現況と展望
広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯周病態学研究室 加治屋 幹人 先生
- [2504] レーザーと歯周組織再生
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野 青木 章 先生

ランチョンセミナー③ (12:10~13:00)

共催：科研製薬株式会社

- [研修コード] 座長 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 歯周病学分野 和泉 雄一 先生
[2504] 歯周組織再生剤リグロス®の薬理作用を再考する
大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病態学 村上 伸也 先生

D会場（国立京都国際会館 スワン）

ワークショップセミナー9（12：10～13：00）

[研修コード]

共催：ストローマンジャパン株式会社

[2504]

データと理論から読み解く再生治療，EMDをより効果的に応用する
～“エムドゲインを活かすための骨補填材との併用”を中心に～

船越歯科歯周病研究所 笹田 雄也 先生

E会場（国立京都国際会館 Room B-1）

ワークショップセミナー10（12：10～13：00）

[研修コード]

共催：株式会社モリタ／ライオン歯科材株式会社

座長 ライオン歯科材株式会社 諸星 裕夫 先生

[2501]

根面う蝕予防への挑戦 ～大人へのフッ化物応用と根面う蝕予防ケア

神奈川歯科大学大学院口腔科学講座 荒川 浩久 先生

F会場（国立京都国際会館 Room B-2）

ワークショップセミナー11（12：10～13：00）

[研修コード]

共催：株式会社カイマンデンタル

座長 にしはら歯科医院 西原 迪彦 先生

[2609]

インプラント周囲溝のSealing技術と成果 ～増えゆくインプラント周囲疾患と今後

AICデンタルクリニック 鈴川 雅彦 先生

G会場（国立京都国際会館 Room D）

ワークショップセミナー12（12：10～13：00）

[研修コード]

共催：小林製薬株式会社

座長 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 予防歯科学分野 森田 学 先生

[2504]

歯周疾患モデルにおける植物由来成分配合歯磨剤の有用性

～薬用歯磨剤「生葉」の薬理学的評価～

小林製薬株式会社 ヘルスケア事業部 研究開発部 戸田 雅人 先生

ポスター会場（第2日）

ポスター会場（国立京都国際会館 さくら）

ポスター受付・掲示 7:30 ~ 9:00

ポスター展示・閲覧 9:00 ~ 16:50

ポスター討論

臨床（認定医・専門医）12:00 ~ 12:50

歯科衛生士 12:00 ~ 12:50

ポスター撤去 16:50 ~ 17:30

【演題番号】

[研修コード]

再掲最優秀
[2504]

最優秀ポスター賞受賞（第60回春季学術大会）**再掲**

菌列不正を伴う重度薬物性歯肉増殖症患者に対して包括的歯周治療を行った一症例

○二宮 雅美

（徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野）

A case report of comprehensive periodontal treatment of severe drug-induced gingival overgrowth with malaligned teeth

○Masami Ninomiya

（Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Science, Tokushima University Graduate School）

再掲優秀
[2504]

優秀ポスター賞受賞（第60回春季学術大会）**再掲**

広汎型重度慢性歯周炎患者に包括的治療を行った一症例

○久保田 義隆

（栃木・久保田歯科医院）

A case report of Comprehensive treatment for generalized severe chronic periodontitis

○Yoshitaka Kubota

（Kubota Dental Clinic）

再掲ベストハイジニスト
[2504]

ベストハイジニスト賞受賞（第59回秋季学術大会）**再掲**

歯周基本治療により改善した広汎型重度慢性歯周炎患者の一症例

○鈴木 佳奈

（ゆいとびあ歯科医院）

The case report of generalize severe chronic periodontitis patient improved by the initial preparation

○Kana Suzuki

（Yuitopia Dental Clinic）

再掲ベストハイジニスト
[2504]

ベストハイジニスト賞受賞（第60回春季学術大会）**再掲**

多数の全身疾患を有する歯周病患者に非外科的歯周治療の著明な効果が認められた一症例

○尾形 美和

（北海道医療大学歯科クリニック）

A case report of a patient with few systemic diseases treated with non-surgical periodontal therapies.

○Miwa Ogata

（Division of Dental Hygienist, Dental Clinic, Health Sciences University of Hokkaido）

臨床（認定医・専門医）ポスター DP-01～DP-64

【演題番号】

[研修コード]

糖尿病関連 DP-01～DP-03

- DP-01
[2402] 2型糖尿病を有する広汎型重度慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行なった1症例
○勝沼 隆之
(勝沼歯科医院)
A case of comprehensive treatment for generalized severe chronic periodontitis patient with type-2 diabetes
○Takayuki Katsunuma
(Katsunuma Dental Clinic)
- DP-02
[2305] 2型糖尿病を有する慢性歯周炎患者の11年経過症例
○景山 正登, 飯田 しのぶ, 田中 浩子, 佐藤 千春
(景山歯科医院)
A chronic periodontitis patient with type 2 diabetes mellitus: A case report over 11 years
○Masato Kageyama, Shinobu Iida, Hiroko Tanaka, Chiharu Sato
(Kageyama Dental Clinic)
- DP-03
[2504] 歯周基本治療でコントロール不良な非肥満性Ⅱ型糖尿病患者のHbA1cが劇的に改善した一症例
○齋藤 弘毅, 高橋 慶壮
(奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野)
A case report of uncontrolled non-obese Type II diabetic patient whose HbA1c has been improved dramatically by initial periodontal therapy
○Koki Saito, Keiso Takahashi
(Division of Periodontics, Department of Conservative Dentistry, Ohu University School of Dentistry)

リスクファクター関連 DP-04～DP-07

- DP-04
[2499] 重度の薬物性歯肉増殖症患者から学ぶ医科歯科連携の重要性
○菅野 真莉加, 山本 松男
(昭和大学歯学部歯周病学講座)
Importance of Cooperation between Medical and Dental Care through a Patient with Severe Drug-induced Gingival Overgrowth
○Marika Sugano, Matsuo Yamamoto
(Department of Periodontology Showa University School of Dentistry)
- DP-05
[2402] 薬物性歯肉増殖症を併発した広汎型重度慢性歯周炎に対して歯周基本治療が奏効した一症例
○永原 隆吉^{1,2}, 武田 克浩², 岩田 倫幸², 水野 智仁², 藤田 剛², 栗原 英見²
(日本鋼管福山病院¹, 広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯周病態学研究室²)
A case report of periodontal preparation for generalized severe chronic periodontitis with drug-induced gingival overgrowth
○Takayoshi Nagahara^{1,2}, Katsuhiko Takeda², Tomoyuki Iwata², Noriyoshi Mizuno², Tsuyoshi Fujita², Hidemi Kurihara²
(Nippon Kokan Fukuyama Hospital¹, Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University²)

ポスター会場 (第2日)

- DP-06
[2504] 長期喫煙歴のある咬合性外傷を伴った広汎型侵襲性歯周炎患者に対して包括的歯周治療を行った一症例
○橋本 万里, 二宮 雅美, 永田 俊彦
(徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野)
A case report of comprehensive periodontal therapy for generalized aggressive periodontitis patient with occlusal trauma and a long history of smoking
○Mari Hashimoto, Masami Ninomiya, Toshihiko Nagata
(Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Science, Tokushima University Graduate School)

- DP-07
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に対する一症例
○上稲葉 隆
(上稲葉歯科医院)
A case report for generalised severe chronic periodontitis
○Takashi Kamiinaba
(Kamiinaba Dental Clinic)

歯周基本治療 DP-08~DP-09

- DP-08
[2504] 日本人慢性歯周炎患者における基本治療前後での歯肉溝浸出液中の *P. gingivalis* および EBV DNA の定量変化
○加藤 彩子¹, 今井 健一², 小方 頼昌¹
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学歯学部細菌学講座²)
Quantitative changes of *P. gingivalis* and EBV DNA in the gingival crevicular fluid before and after initial preparation in Japanese chronic periodontitis patients
○Ayako Kato¹, Kenichi Imi², Yorimasa Ogata¹
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Department of Microbiology, Nihon University School of Dentistry,²)

- DP-09
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に非外科的療法にて対応した一症例
○鈴木 一成¹, 林 義典²
(鈴木歯科クリニック¹, 林歯科クリニック²)
A case report of non-surgical periodontal therapy for severe generalized chronic periodontitis
○Kazushige Suzuki¹, Yoshinori Hayashi²
(Suzuki Dental Clinic¹, Hayashi Dental Clinic²)

歯周外科治療 DP-10~DP-12

- DP-10
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に対し歯周外科処置で対応した一症例
○田内 明彦
(田内歯科)
A case report of surgical periodontal treatment for generalized severe chronic periodontitis patient
○Akihiko Tanouchi
(Tanouchi Dental Clinic)



- DP-11
[2504] 著しい動揺を伴った歯周炎患者に歯周外科療法とブリッジで対応をした症例
○宮尾 益佳
(宮尾歯科クリニック)
A case report of periodontal operation therapy and bridge for periodontitis patient with excessive mobile teeth
○Masuyoshi Miyao
(Miyao Dental Clinic)

- DP-12
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して、歯周外科処置を行った一症例
○石井 マイケル大宜, 関野 愉, 沼部 幸博
(日本歯科大学歯周病学講座)
The case report about treating generalized severe periodontitis via periodontal surgery
○Michael Hiroaki Ishii, Satoshi Sekino, Yukihiro Numabe
(Nippon Dental University Department of Periodontology)

歯周組織再生療法 (セメント質剥離) DP-13~DP-14

- DP-13
[2504] セメント質剥離に対して異なる歯周組織再生療法を行った2例報告
○中山 洋平^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所²)
Different periodontal regeneration procedures in chronic periodontitis with cemental tear: two case reports
○Yohei Nakayama^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo²)

- DP-14
[2504] セメント質剥離を認めた二次性咬合性外傷を伴う広汎型中等度慢性歯周炎の一症例
○伊藤 文¹, 秋月 達也², 出口 眞二¹
(学校法人みなとみらい学園 横浜歯科医療専門学校 歯科クリニック¹, 東京医科歯科大学 (TMDU) 大学院医歯学総合研究科 生体支持組織学講座 歯周病学分野²)
Cemental tear: A case report of generalized moderate chronic periodontitis with trauma from occlusion
○Aya Ito¹, Tatsuya Akizuki², Shinji Deguchi¹
(Yokohama College of Dental Care and Health Sciences Dental Clinic¹, Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University, (TMDU)²)

歯周組織再生療法 (侵襲性歯周炎) DP-15~DP-20

- DP-15
[2504] デイシジョンツリーに従い様々な切開法を選択した歯周組織再生療法後、歯周環境改善に伴い生じたう蝕傾向に対応した広汎型侵襲性歯周炎の一症例
○岩野 義弘^{1,2}, 清水 里香¹, 長谷川 桃¹, 佐藤 秀一²
(岩野歯科クリニック¹, 日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座²)
A case of generalized aggressive periodontitis dealt with the caries tendency after periodontal regenerative therapy made choice of incision technique according to the decision tree
○Yoshihiro Iwano^{1,2}, Satoka Shimizu¹, Momo Hasegawa¹, Shuichi Sato²
(Iwano Dental Clinic¹, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry²)

ポスター会場 (第2日)

- DP-16
[2504] 広汎型重度侵襲性歯周炎に対して包括的歯周治療を行った一症例
○川西 章, 羽鳥 智也, 高橋 慶壮
(奥羽大学歯科保存学講座歯周病学分野)
A case report using comprehensive periodontal therapy for advanced generalized aggressive periodontitis
○AKira Kawanishi, Tomoya Hatori, Keiso Takahashi
(Division of Periodontics, Department of Conservative Dentistry, Ohu University School Dentistry)
- DP-17
[2504] 侵襲性歯周炎患者に歯周組織再生療法を用いた一症例
○岩崎 和人
(岩崎歯科クリニック)
A case report of periodontal regenerative therapy for aggressive periodontitis patient
○Kazuto Iwasaki
(Iwasaki dental clinic)
- DP-18
[2504] 広汎型侵襲性歯周炎患者に再生療法を行った一症例
○雨宮 美和, 内山 亜希子, 長嶋 智美, 雨宮 啓
(藤沢歯科ペリオインプラントセンター)
A case report of periodontal regenerative therapy for generalized aggressive periodontitis
○Miwa Amemiya, Akiko Uchiyama, Tomomi Nagashima, Kei Amemiya
(Fujisawa Dental Perio Implant Center)
- DP-19
[2504] 広汎型侵襲性歯周炎患者に対し歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例
○福田 隆男, 中尾 雄紀, 讃井 彰一, 豊田 敬介, 田中 麗, 西村 英紀
(九州大学歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野)
A case report of comprehensive treatment for generalized aggressive periodontitis using periodontal tissue regeneration therapy
○Takao Fukuda, Yuki Nakao, Terukazu Sanui, Kyosuke Toyoda, Urara Tanaka, Fusanori Nishimura
(Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University)
- DP-20
[2504] 広汎型侵襲性歯周炎患者に対し, 歯周組織再生療法および矯正治療を行い6年経過した一症例
○雨宮 花, 大澤 愛, 雨宮 美和, 杉山 香織, 雨宮 啓
(藤沢歯科ペリオインプラントセンター)
A six-year follow-up case report of periodontal regenerative therapy and orthodontic treatment for generalized aggressive periodontitis
○Hana Amemiya, Ai Osawa, Miwa Amemiya, Kaori Sugiyama, Kei Amemiya
(Fujisawa dental implant center)



歯周組織再生療法（慢性歯周炎） DP-21～DP-26

- DP-21
[2504] 下顎大臼歯部根分岐部病変Ⅲ度を伴う垂直性骨欠損に対して歯周組織再生剤「リグロス®」を用いた一症例
○神田 大史, 光野 史彦, 橋本 悠平, 高山 真一
(医療法人優歯会高山歯科医院)
A case report of the regenerative procedure with periodontal tissue regeneration drug (REGROTH®) for a vertical bone defect with class III furcation involvement in mandibular molar
○Hirofumi Kanda, Fumihiko Kono, Yuhei Hashimoto, Shin-ichi Takayama
(Medical Corporation Yushikai Takayama Dental Clinic)
- DP-22
[2504] 下顎大臼歯部根分岐部病変Ⅲ度に対してシングルフラップ下で歯周組織再生剤「リグロス®」を用いた一症例
○光野 史彦, 橋本 悠平, 神田 大史, 高山 真一
(医療法人優歯会高山歯科医院)
A case report of the regenerative procedure with periodontal tissue regeneration drug (REGROTH®) for class III furcation involvement in mandibular molar by a single flap approach
○Fumihiko Kono, Yuhei Hashimoto, Hirofumi Kanda, Shin-ichi Takayama
(Medical Corporation Yushikai Takayama Dental Clinic)
- DP-23
[2504] 小臼歯部囲繞性骨欠損に対し歯周組織再生剤「リグロス®」を用いた一症例
○橋本 悠平, 神田 大史, 光野 史彦, 高山 真一
(医療法人優歯会高山歯科医院)
A case report of the regenerative procedure with periodontal tissue regeneration drug (REGROTH®) for an intrabony defect surrounding root surface of premolar
○Yuhei Hashimoto, Hirofumi Kanda, Fumihiko Kono, Shin-ichi Takayama
(Medical Corporation Yushikai Takayama Dental Clinic)
- DP-24
[2504] 自家骨移植と吸収性コラーゲンメンブレンを用いてGTR法を行なった一症例
○蓮池 聡, 佐藤 秀一
(日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座)
A case report of comprehensive periodontal treatment including GTR with resorbable collagen membrane and autogenous bone graft
○Akira Hasuike, Shuichi Sato
(Nihon University School of Dentistry, Department of Periodontology)
- DP-25
[2504] 中等度慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った術後5年経過症例
○大江 丙午^{1,2}, 高柴 正悟²
(ひょうご歯科¹, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・歯周病態学分野²)
Five-years follow-up case report of a patient with moderate chronic periodontitis after periodontal tissue regenerative therapy
○Hyogo Ohe^{1,2}, Shogo Takashiba²
(Hyogo Dental Clinic¹, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences²)

ポスター会場 (第2日)

- DP-26
[3103] 慢性歯周炎患者にエムドゲイン®ゲルを用いた歯周組織再生療法を行った一症例
○高井 英樹^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}
(日本大学松戸歯学部歯周治療学¹, 口腔科学研究所²)
A case of periodontal tissue regeneration therapy using Emdogain® gel for patients with chronic periodontitis
○Hideki Takai^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Research Institute of Oral Science²)

歯周外科治療 DP-27~DP-36

- DP-27
[2504] 重度慢性歯周炎患者に対してリスク管理下で歯周組織再生療法を行った症例
○山崎 厚作, 高橋 慶壮
(奥羽大学歯科保存学講座歯周病学分野)
A case report of patient with severe chronic periodontitis treated with periodontal regenerative therapy under risk management
○Kosaku Yamazaki, Keiso Takahashi
(Division of Periodontics, Department of Conservative Dentistry, Ohu University School of Dentistry)
- DP-28
[2504] 咬合挙上と自家骨移植が治療ポイントとなった重度慢性歯周炎患者症例
○中村 心¹, 井手口 英隆¹, 佐々木 禎子², 峯柴 淳二³, 下江 正幸^{4,5}, 山本 直史⁴, 高柴 正悟¹
(岡山大学医歯薬学総合研究科歯周病態学分野¹, 岡山大学病院歯科衛生士室², はなみずきデンタルクリニック³, 岡山大学病院歯周科⁴, 下江歯科医院⁵)
A Case Report of Severe Chronic Periodontitis Patient with Treatment Points of both Bite Raising and Autogenous Bone Graft
○Shin Nakamura¹, Hidetaka Ideguchi¹, Teiko Sasaki², Junji Mineshiba³, Masayuki Shimoe^{4,5}, Tadashi Yamamoto⁴, Shogo Takashiba¹
(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama Univ.¹, Division of Dental Hygienist, Okayama Univ. Hospital², hanamizuki dental clinic³, Department of Periodontics and Endodontics, Okayama Univ. Hospital⁴, shimoe dental clinic⁵)
- DP-29
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎に再生材料を使用して好成績を示した一症例
○中川 泰
(なかがわ歯科医院)
A case report of periodontal treatment with regenerative material for generalized severe chronic periodontitis
○Yasushi Nakagawa
(Nakagawa Dental Clinic)
- DP-30
[2504] 限局型重度慢性歯周炎患者の骨欠損形態に応じて様々な再生療法を含む包括的治療を行った一症例
○八木 元彦^{1,2}, 宮下 晃史^{1,2}, 佐藤 秀一²
(医療法人社団孝幸会 八木歯科¹, 日本大学歯学部 歯周病学講座²)
Comprehensive approach in combination with various regenerative periodontal therapies depending on bone defect's form for the patient with localized severe chronic periodontitis
○Motohiko Yagi^{1,2}, Koji Miyashita^{1,2}, Syuichi Sato²
(Medical corporation Koukokuai Yag dental office¹, Nihon university school of dentistry Department of periodontology²)



- DP-31
[2504] 咬合性外傷を伴う慢性歯周炎の一症例
○山之内 文彦
(やまのうち歯科医院)
A case of chronic periodontitis with occlusal trauma
○Yamanouchi Fumihiko
(Yamanouchi dental clinic)
- DP-32
[2504] 咬合性外傷を伴う慢性歯周炎に歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例
○吉永 泰周
(福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野)
A case report of comprehensive periodontal treatment with periodontal regenerative therapy for chronic periodontitis with occlusal trauma
○Yasunori Yoshinaga
(Section of Periodontology, Department of Odontology, Fukuoka Dental College)
- DP-33
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に包括的歯周治療を行った一症例
○林 義典¹, 鈴木 一成²
(林歯科クリニック¹, 鈴木歯科クリニック²)
Comprehensive periodontal treatment for generalized severe periodontitis patient
○Yoshinori Hayashi¹, Kazusige Suzuki²
(HAYASHI dental clinic¹, SUZUKI dental clinic²)
- DP-34
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った一症例
○竹之内 優花, 竹之内 大助
(たけのうち歯科クリニック)
A case report of generalized severe chronic periodontitis with periodontal regenerative therapy
○Yuka Takenouchi, Daisuke Takenouchi
(Takenouchi dental clinic)
- DP-35
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎に対して包括的治療を行った一症例
○諸岡 朋子^{1,3,4}, 佐藤 秀一^{1,2}
(日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座¹, 日本大学歯学部総合歯科学研究所高度先端医療研究部門², 医療法人社団 晃進会 四ツ木歯科クリニック³, 新御徒町歯科⁴)
A case report of comprehensive periodontal treatment for generalized severe chronic periodontitis
○Tomoko Morooka^{1,3,4}, Shuichi Sato^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry¹, Division of Advanced Dental Treatment, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry², Koshinkai Yotsugi Dental Clinic³, Shin-Okachimachi Dental Clinic⁴)
- DP-36
[2504] 咬合性外傷を伴う慢性歯周炎に対して歯周組織再生療法を行った一症例
○宮田 敦
(宮田歯科クリニック)
A case report using regenerative therapy for generalized chronic periodontal patient with occlusal trauma
○Atsushi Miyata
(Miyata Dental Clinic)

ポスター会場 (第2日)

矯正治療 DP-37~DP-40

- DP-37
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に包括的治療を行った一症例
○久保田 義隆
(久保田歯科医院)
A case report of Comprehensive treatment for generalized severe chronic periodontitis
○Yoshitaka Kubota
(Kubota Dental Clinic)
- DP-38
[2504] 開咬とⅡ度の根分岐部病変を伴う限局型重度慢性歯周炎患者に対して、歯周組織再生療法と矯正治療を行った一症例
○竹之内 大助, 竹之内 優花
(医療法人社団 竹和会 たけのうち歯科クリニック)
Periodontal regenerative therapy and orthodontic treatment for localized severe chronic periodontitis with open bite and class ii furcation involvement : A case report
○Daisuke Takenouchi, Yuka Takenouchi
(Takenouchi Dental Clinic)
- DP-39
[2504] 骨格性下顎前突症を伴う広汎型中等度慢性歯周炎患者に対し、チームアプローチで包括的治療を行った症例
○佐故 竜介¹, 高橋 惇哉¹, 高橋 晋平¹, 岩井 由紀子¹, 内田 啓一², 田口 明², 石原 祐一¹, 國松 和司¹, 吉成 伸夫¹
(松本歯科大学歯科保存学講座¹, 松本歯科大学歯科放射線学講座²)
A case report of comprehensive treatment by a team approach for broad type moderate chronic periodontitis patient with skeletal mandibular progenitor
○Ryusuke Sako¹, Jyunya Takahasi¹, Shinpei Takahasi¹, Yukiko Iwai¹, Keiichi Uchida², Akira Taguchi², Yuichi Ishihara¹, Kazushi Kunimatsu¹, Nobuo Yoshinari¹
(Department of Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University¹, Department of Maxillofacial Radiology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University²)
- DP-40
[2504] 顎変形症を伴う広汎型中等度慢性歯周炎患者の包括的治療
○石田 直之¹, 山口 正人², 石原 裕一¹, 吉成 伸夫¹
(松本歯科大学歯科保存学講座¹, 松本歯科大学歯科補綴学講座²)
A comprehensive treatment for broad type moderate chronic periodontitis patient with mandibular deformity
○Naoyuki Ishida¹, Masato Yamaguchi², Yuichi Ishihara¹, Nobuo Yoshinari¹
(Department of Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University¹, Department of Prosthodontics, School of Dentistry, Matsumoto Dental University²)

歯周形成手術 DP-41~DP-47

- DP-41
[2504] 歯肉退縮に対して結合組織移植を行い治療した3年経過症例
○高野 琢也
(高野歯科医院)
A case report of connective tissue graft for gingival recession: 3-year follow-up
○Takuya Takano
(Takano Dental Clinic)



- DP-42
[2504] 複数歯の歯肉退縮に根面被覆術を試みた一症例
○大西 英知, 鈴木 允文, 申 基喆
(明海大学歯学部 口腔生物再生医工学講座 歯周病学分野)
Treatment of multiple gingival recession defects with root coverage procedures: A case report
○Hidetomo Onishi, Takafumi Suzuki, Kitetsu Shin
(Division of Periodontology, Department of Oral Biology & Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry)
- DP-43
[2504] 受動的萌出遅延を伴う審美障害に対し歯肉弁根尖側移動術による対応を行った一症例
○武内 崇博¹, 勢島 典¹, 片山 明彦^{1,2}, 高橋 潤一^{1,3}, 齋藤 淳^{1,4}
(東京歯科大学歯周病学講座¹, 有楽町デンタルオフィス², 汐留高橋歯科医院³, 東京歯科大学口腔科学研究センター⁴)
Apically positioned flap to improve aesthetics in a patient with altered passive eruption
○Takahiro Takeuchi¹, Fumi Seshima¹, Akihiko Katayama^{1,2}, Jyunichi Takahashi^{1,3}, Atsushi Saito^{1,4}
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Yurakucho Dental Office², Shiodome Takahashi Dental Clinic³, Oral Health Science Center, Tokyo Dental College⁴)
- DP-44
[2504] 結合組織移植術で改善した上顎前歯部の歯肉退縮症例
○村井 治¹, 熊谷 佑子², 滝沢 尚希¹, 金澤 智美¹, 阿部 仰一³, 梁川 輝行⁴, 佐々木 大輔¹, 八重柏 隆¹
(岩手医科大学歯科保存学講座 歯周療法学分野¹, 岩手医科大学附属病院歯科医療センター 歯科衛生部², あべ歯科クリニック³, 萩荘歯科医院⁴)
Root coverage for gingival recession by connective tissue graft
○Osamu Murai¹, Yuko Kumagai², Naoki Takizawa¹, Satomi Kanazawa¹, Koichi Abe³, Teruyuki Yanagawa⁴, Daisuke Sasaki¹, Takashi Yaegashi¹
(Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, School of dentistry, Iwate Medical University¹, Dental Hygiene Section Iwate Medical University Hospital², Abe Dental Clinic³, Hagisho Dental Clinic⁴)
- DP-45
[2504] 歯周形成手術により改善した広汎型慢性歯周炎の7年経過症例
○渡辺 智良¹, 伊海 博之², 武村 幸彦³, 木次 大介⁴, 伏見 肇⁵, 山口 真一郎⁶, 降矢 和樹⁷, 田中 浩太⁸, 大橋 崇明⁹
(渡辺歯科医院¹, よつ葉歯科医院², 神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔統合医療学講座 (保存修復学)³, 木次大介歯科医院⁴, 久里浜グリーン歯科⁵, 愛真歯科医院⁶, 降矢歯科クリニック⁷, 田中歯科医院⁸, 大橋歯科クリニック⁹)
Periodontal plastic surgeries improve generalized chronic periodontitis : the 7 th year case report of a longitudinal study
○Tomonaga Watanabe¹, Hiroyuki Ikai², Yukihiro Takemura³, Daisuke Kitsugi⁴, Hajime Fushimi⁵, Shinichirou Yamaguchi⁶, Kazuki Furuya⁷, Kouta Tanaka⁸, Takaaki Ohashi⁹
(Watanabe Dental Clinic¹, Four leaf Dental Clinic², Department of Oral Interdisciplinary Medicine (Restorative Dentistry) Graduate School of Dentistry Kanagawa Dental University³, Kitsugi Daisuke Dental Clinic⁴, Kurihama Green Dental Clinic⁵, Aishin Dental Clinic⁶, Furuya Dental Clinic⁷, Tanaka Dental Clinic⁸, Ohashi Dental Clinic⁹)

ポスター会場 (第2日)

- DP-46
[2504] コンポジットレジンを用いた隣接歯面へのベニア修復により歯間乳頭を再建した一症例
 ○小野 裕貴, 林 丈一朗, 申 基喆
 (明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野)
Reconstruction of the interdental papilla with interproximal veneer restoration using composite resin: a case report
 ○Yuki Ono, Joichiro Hayashi, Kitetsu Shin
 (Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry)

- DP-47
[2504] 歯肉退縮に対して異なる術式を用いて根面被覆を行った一症例
 ○稲垣 裕司, 板東 美香, 生田 貴久, 木戸 淳一
 (徳島大学大学院 医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野)
A case report of root coverage with different surgical procedures for patient suffering from gingival recession
 ○Yuji Inagaki, Mika Bando, Takahisa Ikuta, Jun-ichi Kido
 (Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School)

歯周-歯内病変 DP-48~DP-49

- DP-48
[2504] 歯周-歯内病変を伴った限局型慢性歯周炎の1例
 ○大八木 孝昌¹, 鎌田征 征之², 富樫 裕一郎³, 赤倉 毅彦⁴, 守屋 武則
 (歯科おおやぎ¹, 鎌田歯科医院², 平野歯科医院³, 守屋歯科クリニック⁴)
A case of localized chronic periodontitis accompanied Periodontal lesions combined with endodontic lesions
 ○Takamasa Ooyagi¹, Masayuki Kamada², Yuichiro Togashi³, Takehiko Akakura⁴, Takenori Moriya
 (Ooyagi Dental Office¹, Kamada Dental Office², Hirano Dental Office³, Moriya Dental Office⁴)

- DP-49
[2504] 歯周-歯内病変の3症例
 ○内田 雄士^{1,2}, 栗原 英見²
 (トーマス歯科クリニック¹, 広島大学大学院医歯薬保健学研究科応用生命科学部門歯周病態学研究²)
Cases report: Periodontal Lesions Combined with Endodontic Lesions
 ○Yushi Uchida^{1,2}, Hidemi Kurihara²
 (Thomas Dental Clinic¹, Department of Periodontal Medicine, Institute of Biomedical & Health Sciences Hiroshima University²)

インプラント周囲炎 DP-50~DP-51

- DP-50
[2504] インプラント周囲粘膜炎に対して再生療法にて対応した1症例: 18ヶ月予後
 ○白井 義英¹, 山田 實²
 (白井歯科¹, 山田歯科医院²)
A clinical case of regenerative therapy for peri-implant mucositis. 18 months follow-up
 ○Yoshihide Shirai¹, Minoru Yamada²
 (Shirai Dental Clinic¹, Yamada Dental Clinic²)



- DP-51
[2504] インプラント周囲炎によるインプラント摘出後、自家骨移植を伴う顎提形成を行った一症例
 ○窪田 道男
 (平山歯科矯正歯科医院)
- A case report of ridge augmentation with autogenous bone graft after implant removal for peri-implantitis
 ○Michio Kubota
 (Hirayama dental orthodontic clinic)

歯の移植と再植 DP-52～DP-53

- DP-52
[2505] CBCTにより観察された自家歯牙移植後に起こる移植歯周囲の骨稜変化について
 ○中村 貴則
 (医療法人健歯会 中村歯科クリニック)
- Cone beam computed tomographic evaluation of the change of the bone trabeculae around autotransplanted tooth
 ○Takanori Nakamura
 (Nakamura Dental Clinic)
- DP-53
[2699] 2本の移植歯応用で咬合を確立した症例
 ○塩路 昌吾
 (ユニオン歯科医院)
- A case made transplantation with Two wisdom teeth
 ○Shogo Shioji
 (Union Dental Clinic)

メンテナンス・SPT DP-54～DP-64

- DP-54
[2504] 歯列不正を伴う重度広汎型侵襲性歯周炎患者治療後25年経過症例
 ○向中野 浩
 (マイデンタルクリニック)
- A case report of severe generalized aggressive periodontitis with dentition injustice:25years Follow up
 ○Yutaka Mukainakano
 (mydentalclinic)
- DP-55
[2504] 血清IgG抗体価検査がスクリーニング、早期診断および管理につながった侵襲性歯周炎患者の22年間経過症例
 ○大森 一弘¹, 大山 秀樹², 河野 隆幸³, 富川 知子⁴, 清水 明美¹, 山本 直史¹, 高柴 正悟⁴
 (岡山大学病院 歯周科¹, 大山歯科クリニック², 岡山大学病院 総合歯科³, 岡山大学大学院 歯薬学総合研究科 歯周病態学分野⁴)
- A 22-year follow up case report of the patient with aggressive periodontitis; Screening, early diagnosis, and monitoring using serum IgG antibody titer test
 ○Kazuhiro Omori¹, Hideki Ohyama², Takayuki Kono³, Tomoko Tomikawa⁴, Akemi Shimizu¹, Tadashi Yamamoto¹, Shogo Takashiba⁴
 (Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital¹, Ohyama Dental Clinic², Department of Comprehensive Dentistry, Okayama University Hospital³, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences⁴)

ポスター会場 (第2日)

- DP-56
[2504] 広汎型慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った一症例
○宮崎 元志
(宮崎歯科・矯正歯科医院)
A case report of Comprehensive treatment for a patient with generalized chronic periodontitis
○Motoshi Miyazaki
(Miyazaki dental・orthodontic office)
- DP-57
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った術後7年の症例
○有賀 庸泰
(有賀歯科クリニック)
A 7 years follow-up case report of comprehensive periodontal therapy for a patient with generalized severe chronic periodontitis
○Nobuyasu Ariga
(Ariga Dental Clinic)
- DP-58
[2504] 認定医取得の際に提出した症例の現在 25年経過症例 — その3
○廣瀬 哲之, 廣瀬 泰之, 廣瀬 真基子
(有楽歯科 横浜関内歯周インプラント研究所)
The 3rd case of 6 documented cases
○Tetsushi Hirose, Taishi Hirose, Makiko Hirose
(Yokohama Kannai Perio-Implant Institute)
- DP-59
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者の18年の治療経過
○村上 和彦, 前田 智永, 荒井 太輔, 島添 崇暢
(医療法人村上歯科医院)
A case report of generalized advanced chronic periodontitis treatment with 18-years follow-up
○Kazuhiko Murakami, Tomonaga Maeda, Daisuke Arai, Takanobu Simazoe
(Murakami Dental Clinic)
- DP-60
[2504] 咬合性外傷を伴う限局型重度慢性歯周炎に対して包括的歯周治療を行った13年経過症例
○今莊 雅秀^{1,2}, 小方 頼昌¹
(日本大学松戸歯学部歯周治療講座¹, いまじょう歯科医院²)
13-year passage case comprehensive periodontal treatment for localized severe chronic periodontitis with occlusal trauma
○Msahide Imajyou^{1,2}, Yorimasa Ogata¹
(Department of Periodontology Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Imajyou Dental Clinic²)
- DP-61
[2504] 咬合崩壊をともなう重度慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行った10年経過症例
○笹生 宗賢
(むね歯科クリニック)
A case of comprehensive treatment at a severe chronic periodontitis with posterior bite collapse in 10years
○Munekata Sasoh
(Mune Dental Clinic)



- DP-62
[2504] 咬合性外傷を伴う広汎型慢性歯周炎のメンテナンス4年経過症例
○中村 太志, 中島 啓介
(九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野)
A case of chronic periodontitis with occlusal trauma; 4 years maintenance case
○Taiji Nakamura, Keisuke Nakashima
(Division of Periodontology, Department of Oral Function, Kyushu Dental University)
- DP-63
[2609] 広汎型重度歯周炎に対してインプラント治療を利用して咬合再構成を行った15年経過症例
○竹田 博文
(竹田歯科医院)
A 15-years follow up case of occlusal reconstruction using implant treatment for the severe generalized chronic periodontitis
○Hirofumi Takeda
(Takeda dental clinic)
- DP-64
[2504] 重度歯周炎に罹患した晩期残存上顎第2乳臼歯にトライセクションおよびトンネリングを施した一症例
○山脇 健史¹, 牧野 友亮², 弘岡 秀明²
(やまわき歯科医院¹, スウェーデン デンタル センター²)
A case report of treatment with root trisection and tunnel preparation in a maxillary retained second deciduous molar
○Kenji Yamawaki¹, Yuusuke Makino², Hideaki Hirooka²
(Yamawaki dental clinic¹, Sweden dental center²)

歯科衛生士症例ポスター HP-01~HP-30

【演題番号】

[研修コード]

周術期口腔機能管理 HP-01~HP-02

- HP-01
[2402] 頭頸部がんの口腔状況における医療連携の課題
○東川 久代, 村山 智子, 山村 真由美, 岩田 早苗, 米原 浩美, 新谷 麻美,
沖田 奈々葉, 井駒 由利子
(金沢医科大学病院)
Issues of medical collaboration for oral condition of head and neck cancer patients
○Hisayo Higashikawa, Tomoko Murayama, Mayumi Yamamura, Sanae Iwata,
Hiromi Yonehara, Asami Sintani, Nanaha Okida, Yuriko Ikoma
(Kanazawa Medical University Hospital)

ポスター会場 (第2日)

- HP-02
[2504] 人工関節置換術の周術期における早期からの口腔感染管理が奏功した慢性歯周炎患者の一症例
○小川 侑子¹, 山本 総司¹, 佐藤 公磨², 峠 亜也香¹, 宮岡 満奈¹, 向井 麻里子¹,
児玉 由佳¹, 竹本 奈奈¹, 大森 一弘², 山本 直史², 高柴 正悟³
(社会医療法人里仁会興生総合病院¹, 岡山大学病院歯周科², 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野³)
A case report of chronic periodontitis with successful perioperative oral infection control from the early period for the artificial joint replacement surgery
○Yuko Ogawa¹, Satoshi Yamamoto¹, Takamaro Sato², Ayaka Tao¹, Mana Miyaoka¹,
Mariko Mukai¹, Yuka Kodama¹, Nana Takemoto¹, Kazuhiro Omori²,
Tadashi Yamamoto², Shogo Takashiba³
(Rijinkai Medical Foundation Socio-Medical Corporation Kosei General Hospital¹,
Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital²,
Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences³)

糖尿病関連 HP-03~HP-08

- HP-03
[2402] 広島大学病院における歯周診療科・糖尿病内科連携の取り組み
○武田 恵理¹, 長谷 由紀子¹, 石川 美紅¹, 川井 千恵子³, 小園 知佳¹, 中岡 美由紀¹,
藤田 剛², 栗原 英見²
(広島大学病院 診療支援部 歯科衛生部門¹, 広島大学大学院 医歯薬保健学 研究科 歯周病態学研究室², ともデンタルクリニック³)
Cooperation of periodontal medicine and diabetic medicine on Hiroshima University Hospital
○Eri Takeda¹, Yukiko Nagatani¹, Miku Ishikawa¹, Chieko Kawai³, Chika Kozono¹,
Miyuki Nakaoka¹, Tsuyoshi Fujita², Hidemi Kurihara²
(Department of Dental Hygiene, Hiroshima University Hospital¹, Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University², Tomo Dental Clinic³)
- HP-04
[2402] 糖尿病患者を対象とした歯科保健指導の血糖値コントロールおよび口腔保健状況への効果
○戸田 花奈子¹, 南 勲², 水谷 幸嗣³, 小川 佳宏⁴, 荒木 孝二¹, 品田 佳世子⁵
(東京医科歯科大学大学院歯学教育システム評価学分野¹, 東京医科歯科大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・代謝内科², 東京医科歯科大学大学院歯周病学分野³, 九州大学大学院医学研究院病態制御内科学分野⁴, 東京医科歯科大学大学院口腔疾患予防学分野⁵)
Effects of oral health instruction on glycemic control and oral health status of diabetic patients
○Kanako Toda¹, Isao Minami², Koji Mizutani³, Yoshihiro Ogawa⁴, Koji Araki¹,
Kayoko Shinada⁵
(Department of Educational System in Dentistry, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University¹, Department of Diabetes, Endocrinology and Metabolism, Tokyo Medical and Dental University Medical Hospital², Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University³, Department of Medicine and Bioregulatory Science, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University⁴, Department of Preventive Oral Health Care Science, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University⁵)



- HP-05
[2504] 家族性リポ蛋白リパーゼ欠損症および2型糖尿病に罹患した重度慢性歯周炎患者に対する非外科的歯周治療の効果を実感した一症例
○千神 八重子¹, 大森 一弘², 山本 直史², 高柴 正悟³
(岡山大学病院・医療技術部・歯科衛生士室¹, 岡山大学病院・歯周科², 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・歯周病態学分野³)
A case report of non-surgical periodontal therapy for the severe periodontitis patient with familial lipoprotein lipase deficiency and type 2 diabetes mellitus
○Yaeko Chigami¹, Kazuhiro Omori², Tadashi Yamamoto², Shogo Takashiba³
(Division of Dental Hygienist, Okayama University Hospital¹, Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University², Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences³)
- HP-06
[2504] 2型糖尿病患者におけるプラークコントロールの重要性を実感した一症例
○小原 彩加, 岩田 寿子, 植松 いのり, 吉武 秀, 内田 剛也
(内田歯科医院)
A case report of periodontal therapeutic effects for a type 2 diabetic patient with severe chronic periodontitis and an important issue during initial preparation
○Ayaka Obara, Hisako Iwata, Inori Uematsu, Shu Yoshitake, Takeya Uchida
(Uchida dental clinic)
- HP-07
[2402] 重度慢性歯周炎患者に歯周治療を行い患者のライフスタイルに変化が見られた一症例
○永田 鈴佳, 池田 康男
(池田歯科医院)
A case of consequence of lifestyle, when performing periodontal treatment to severe chronic periodontitis
○Nagata Reika, Ikeda Yasuo
(Ikeda Dental Clinic)
- HP-08
[2402] 糖尿病, 喫煙習慣を有する慢性歯周炎患者に対して歯周治療を行った一症例
○小園 知佳, 加治屋 幹人, 長谷 由紀子, 中岡 美由紀, 栗原 英見
(広島大学病院)
A case report of chronic periodontitis patient with diabetes and smoking habits
○Chika Kozono, Mikihito Kajiya, Yukiko Nagatani, Miyuki Nakaoka, Hidemi Kurihara
(Hiroshima University Hospital)

リスクファクター関連 HP-09~HP-13

- HP-09
[2504] 妊娠関連性歯周炎患者に対して禁煙支援を含めた歯周治療を行った一症例
○菅 晴香¹, 佐々木 知津¹, 石田 房子¹, 芝野 恭子¹, 中川 真奈美¹, 小野 和歌子¹, 柴田 眞吾¹, 小林 寛也², 大森 一弘³, 滝川 雅之¹
(医療法人緑風会 ハロー歯科¹, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻 病態機構学講座 歯周病態学分野², 岡山大学病院 歯周科³)
A case report of periodontal therapy including non-smoking support for the patient with pregnancy-related periodontitis
○Haruka Kan¹, Chizu Sasaki¹, Fusako Ishida¹, Kyoko Shibano¹, Manami Nakagawa¹, Wakako Ono¹, Shingo Shibata¹, Hiroya Kobayashi², Kazuhiro Omori³, Masayuki Takigawa¹
(Hello Dental Clinic¹, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences², Department of Periodontics & Endodontics, Okayama University Hospital³)

ポスター会場 (第2日)

- HP-10
[2504] 非外科的菌周治療により改善した薬物性歯肉増殖を伴う慢性菌周炎の一症例
○田中 吏絵¹, 草場 裕美¹, 志摩 沙耶佳¹, 平橋 香¹, 中村 恵子¹, 古賀 千尋¹, 金子 高士²
(福岡歯科大学口腔医療センター)
A case of chronic periodontitis with drug-induced gingival overgrowth improved by nonsurgical periodontal therapy
○Rie Tanaka, Hiromi Kusaba, Sayaka Shima, Kaori Hirahashi, Keiko Nakamura, Chihiro Koga, Takashi Kaneko
(Fukuoka Dental College Center for Oral Diseases)
- HP-11
[2504] 新規経口抗凝固薬服用患者に菌周治療を行い、出血を伴う慢性菌周炎が改善した一例
○沖野 成美¹, 森田 浩光², 北野 香¹, 樋口 拓哉², 萩尾 佳那子², 脇 勇士郎², 瀬野 恵衣², 米田 雅裕², 安河内 ひとみ¹, 廣藤 卓雄²
(福岡歯科大学医科歯科総合病院 歯科衛生士部¹, 福岡歯科大学 総合歯科学講座 総合歯科学分野²)
A case in which periodontal treatment was given to patients taking a new oral anticoagulant and chronic periodontitis accompanying bleeding improved
○Narumi Okino¹, Hiromitsu Morita², Kaori Kitano¹, Takuya Higuchi², Kanako Hagio², Yuzirou Waki², Kei Seno², Masahiro Yoneda², Hitomi Yasukouchi¹, Takuo Hirohuzi²
(Division of dental hygienists, Fukuoka Dental College Medical and Dental General Hospital¹, Section of General Dentistry, Department of General Dentistry, Fukuoka²)
- HP-12
[2504] ストレスに起因すると思われる咬合性外傷に伴う重度慢性菌周炎患者への対応
○玉野 美樹, 有田 博一, 小川 実優
(有田歯科医院)
Corresponding to patients with severe chronic periodontitis accompanying occlusal trauma thought to be caused by stress
○Miki Tamano, Hirokazu Arita, Miyuu Ogawa
(Arita Dental Clinic)
- HP-13
[3002] 高齢の壊死性潰瘍性菌周炎患者に対する菌周治療症例の一考察
○長谷 由紀子¹, 松田 真司², 中岡 美由紀¹, 栗原 英見²
(広島大学病院 診療支援部 歯科衛生部門¹, 広島大学大学院 医歯薬保健学研究所 菌周病態学研究室²)
A Case report of periodontal treatment for elderly patient with necrotizing ulcerative periodontitis
○Yukiko Nagatani¹, Shinji Matsuda², Miyuki Nakaoka¹, Hidemi Kurihara²
(Department of Dental Hygiene, Hiroshima University Hospital¹, Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University²)
- モチベーション HP-14~HP-19**
- HP-14
[2402] 統合失調症患者のモチベーションの構築とセルフケアを主体としたプラークコントロールの確立～患者の行動変容と患者家族と歯科衛生士との関わり～
○徳丸 操¹, 永原 隆吉¹, 河口 浩之²
(日本鋼管福山病院歯科¹, 広島大学病院口腔総合診療科²)
Dental hygienist's role in periodontitis with schizophrenia
○Aya Tokumaru¹, Takayoshi Nagahara¹, Hiroyuki Kawaguchi²
(Nippon kokan Fukuyama Hospital¹, Hiroshima University Hospital²)

- HP-15
[2504] 歯科治療への恐怖心が強い患者に対し口腔衛生指導を行い、行動変容がみられた一例
○中原 綾香, 間瀬 慎一郎, 加瀬 保奈美, 西山 智絵, 池田 千鶴, 福田 瑛理香,
古屋 早映美, 菅原 拓哉, 原田 正和
(医療法人社団 幸陽会 間瀬デンタルクリニック)
A case report of phobic patient with periodontitis. Behavior modification after proper oral hygiene instruction
○Ayaka Nakahara, Shinichiro Mase, Honami Kase, Chie Nisiyama, Chizuru Ikeda, Erika Fukuda, Saemi Furuya, Takuya Sugawara, Masakazu Harada
(Iryouhoujinnsyadann kouyoukai mase dental clinic)
- HP-16
[2303] 歯科恐怖症患者の不安を取り除き歯周基本治療を行った一症例
○植村 美穂, 坂本 耕一
(坂本歯科医院)
A case report of dental phobia patient which established a motivation through initial periodontal preparation
○Miho Uemura, Koichi Sakamoto
(Sakamoto Dental Office)
- HP-17
[2504] 歯周基本治療を通じて信頼が得られ積極的な歯周治療が可能となった慢性歯周炎患者の一症例
○長嶋 智美, 雨宮 喜久男, 杉山 香織, 大澤 愛, 雨宮 啓
(藤沢歯科ペリオ・インプラントセンター)
A case report of chronic periodontitis patient : the active periodontal treatment was achieved due to the improved relationship thorough the initial therapy
○Tomomi Nagashima, Kikuo Amemiya, Kaori Sugiyama, Ai Osawa, Kei Amemiya
(Fujisawa Dental Perio Implant Center)
- HP-18
[2504] プラークコントロールの重要性を実感した歯周治療の一症例
○濱崎 由衣
(木村歯科クリニック)
A Case of Periodontal Treatment Realizing the Importance of Plaque Control
○Yui Hamasaki
(Kimura Dental Clinic)
- HP-19
[2807] 自覚のない口臭患者の治療経過
○北野 香¹, 米田 雅裕², 谷口 奈央³, 藤本 暁江², 大曲 紗生², 沖野 成美¹, 榊尾 陽介², 瀬野 恵衣², 萩尾 佳那子², 樋口 拓哉², 脇 勇士郎², 森田 浩光², 埴岡 隆³, 安河内 ひとみ¹, 廣藤 卓雄²
(福岡歯科大学 医科歯科総合病院歯科衛生士部門¹, 福岡歯科大学 総合歯科学講座², 福岡歯科大学 口腔保健学講座³)
Treatment of a halitosis patient who is not aware of her oral malodor
○Kaori Kitano¹, Masahiro Yoneda², Nao Taniguchi³, Akie Fujimoto², Sami Omagari², Narumi Okino¹, Yosuke Masuo², Kei Seno², Kanako Hagio², Takuya Higuchi², Yushiro Waki², Hiromitsu Morita², Takashi Hanioka³, Hitomi Yasukochi¹, Takao Hirofuji²
(Dental Hygienist Division, Fukuoka Dental College Medical and Dental Hospital¹, Section of General Dentistry, Department of General Dentistry, Fukuoka Dental College², Section of Oral Public Health, Department of Preventive and Public Health, Fukuoka Dental College³)

セルフケアの確立 HP-20~HP-23

- HP-20
[2504] 不良補綴物改善に伴い患者コンプライアンスと歯周基本治療の精度の向上を認めた広汎型中等度および限局型重度慢性歯周炎の一症例
○清水 里香¹, 長谷川 桃¹, 岩野 義弘^{1,2}
(岩野歯科クリニック¹, 日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座²)
A case of generalized moderate and localized severe chronic periodontitis compliance and initial preparation accuracy were advanced with improvement of incompatible prosthesis
○Satoka Shimizu¹, Momo Hasegawa¹, Yoshihiro Iwano^{1,2}
(Iwano dental clinic¹, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry²)
- HP-21
[2504] 患者自身での自己診断力を高める教育法を用いることで口腔衛生状態が改善した慢性歯周炎の一症例
○古屋 早映美, 間瀬 慎一郎, 加瀬 保奈美, 西山 智絵, 池田 千鶴, 福田 瑛理香, 中原 綾香, 菅原 拓哉, 原田 正和
(医療法人社団 幸陽会 間瀬デンタルクリニック)
Self-assessment positively affected the oral hygiene of the chronic periodontitis patient
○Saemi Furuya, Shinichirou Mase, Honami Kase, Chie Nishiyama, Chizuru Ikeda, Erika Fukuda, Ayaka Nakahara, Takuya Sugawara, Masakazu Harada
(Iryouhoujinsyadan kouyouokai mase dental clinic)
- HP-22
[2504] 歯周基本治療のみで改善した歯肉退縮部位
○熊谷 佑子², 川村 涼子², 村井 治¹, 鈴木 啓太¹, 伊東 俊太郎¹, 富樫 正幸³, 佐々木 大輔¹, 八重柏 隆¹
(岩手医科大学歯科保存学講座歯周療法学分野¹, 岩手医科大学附属病院歯科医療センター歯科衛生部², とがし歯科クリニック³)
Root coverage for gingival recession with gingival creeping attachment
○Yuko Kumagai², Ryoko Kawamura², Osamu Murai¹, Keita Suzuki¹, Shuntaro Ito¹, Masayuki Togashi³, Daisuke Sasaki¹, Takashi Yaegashi¹
(Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, School of dentistry, Iwate Medical University¹, Dental Hygiene Section Iwate Medical University Hyospital Dental Center², Togashi Dental Clinic³)
- HP-23
[2504] 咬合崩壊を伴った重度慢性歯周炎患者に対し分布型を考慮し歯周治療を行った一症例
○戸熊 真永美¹, 深井 浩一^{1,2}, 加藤 まり¹, 山崎 梨恵¹, 金山 由美子¹, 宮崎 秀夫²
(深井・加藤歯科医院 (新潟市)¹, 新潟大学 大学院医歯学総合研究科 口腔健康科学講座 予防歯科学分野²)
A case report of severe chronic periodontitis with bite collapse treated considering the distribution type of periodontal pocket
○Manami Toguma¹, Koichi Fukai^{1,2}, Mari Kato¹, Rie Yamazaki¹, Yumiko Kanayama¹, Hideo Miyazaki²
(Fukai Kato Dental Clinic (Niigata City)¹, Division of Preventive Dentistry Niigata University²)



プロフェッショナルケア HP-24～HP-27

- HP-24
[2305] 歯周基本治療が奏功した広汎型侵襲性歯周炎の一症例
○川井 千恵子¹, 永原 隆吉², 栗原 英見³
(ともデンタルクリニック¹, 日本鋼管福山病院 歯科², 広島大学大学院 医歯薬保健学研
究科 歯周病態学研究室³)
Proper Initial Preparation Promotes Improvement of Aggressive Periodontitis
○Chieko Kawai¹, Takayoshi Nagahara², Hidemi Kurihara³
(Tomo Dental Clinic¹, Nippon Kokan Fukuyama Hospital², Department of Periodontal
Medicine, Division of Applied Life Science, Institute of Biomedical and Health Sciences,
Hiroshima University³)
- HP-25
[2504] 歯周治療を通して患者の口腔内に対する意識が向上した広汎型侵襲性歯周炎の一症例
○杉山 香織, 雨宮 花, 内山 亜希子, 大澤 愛, 雨宮 啓
(藤沢歯科ペリオ・インプラントセンター)
A case report of generalized aggressive periodontitis maintained by increased patient's oral
care motivation through periodontal treatment
○Kaori Sugiyama, Hana Amemiya, Akiko Uchiyama, Ai Osawa, Kei Amemiya
(Fujisawa Dental Perio Implant Center)
- HP-26
[2504] ～最後臼歯遠心の骨吸収の変化～
○上田 順子
(川南歯科医院)
Changes of bone loss in the distal side of last molar
○Junko Ueda
(Kawaminami Dental Clinic)
- HP-27
[2504] 患者コンプライアンスを考慮した歯周基本治療によりラポールの構築に努めた広汎型中等度およ
び限局型重度慢性歯周炎の一症例
○長谷川 桃¹, 清水 里香¹, 岩野 義弘^{1,2}
(岩野歯科クリニック¹, 日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座²)
A case of generalized moderate and localized severe chronic periodontitis made efforts to build
rapport by through initial preparation considering patient compliance
○Momo Hasegawa¹, Satoka Shimizu¹, Yoshihiro Iwano^{1,2}
(Iwano Dental Clinic¹, Department of Periodontology, Nihon University School of
Dentistry²)

メンテナンス・SPT HP-28～HP-30

- HP-28
[2305] 受動免疫療法の併用で改善が見られたメンテナンスの1症例
○川本 亜紀¹, 坂井 雅子¹, 本橋 碧¹, 清水 千津子¹, 菅野 直之^{2,3}, 佐藤 秀一^{2,3}
(日本大学歯学部附属歯科病院歯科衛生室¹, 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座²,
日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門³)
A case of periodontal maintenance in conjunction with passive immunization therapy against
pathogenic factor
○Aki Kawamoto¹, Masako Sakai¹, Midori Motohashi¹, Chizuko Shimizu¹,
Naoyuki Sugano^{2,3}, Shuichi Sato^{2,3}
(Dental Hygienist Section, Nihon University School of Dentistry Dental Hospital, Nihon
University School of Dentistry¹, Department of Periodontology, Nihon University
School of Dentistry², Division of Advanced Dental Treatment, Dental Research Center,
Nihon University School of Dentistry³)

ポスター会場 (第2日)

- HP-29
[2504] 非外科的治療と継続したSPTにより垂直性骨欠損部の歯槽骨の再生を獲得した1症例
○北村 景子¹, 長野 孝俊², 五味 一博²
(鶴見大学歯学部附属病院歯科衛生士部¹, 鶴見大学歯学部歯周病学講座²)
A case report of regeneration of the alveolar bone with nonsurgical treatment and SPT.
○Keiko Kitamura¹, Nagano Takatoshi², Gomi Kazuhiro²
(Division of Dental Hygiene, Tsurumi University Dental Hospital¹, Department of Periodontology, Tsurumi University School of Dental Medicine²)
- HP-30
[2504] 慢性歯周炎患者に対するチームアプローチによる28年にわたる長期症例報告
○加藤 万理¹, 稲垣 幸司², 安藤 和枝¹, 森 智恵美¹, 日比 麻未¹, 小澤 奈央¹, 菊池 毅³, 三谷 章雄³
(愛知学院大学歯学部附属病院歯科衛生部¹, 愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科², 愛知学院大学歯学部歯周病学講座³)
A long-term case report for 28 years which is achieved by team approach to chronic periodontitis patient
○Mari Kato¹, Koji Inagaki², Kazue Ando¹, Chiemi Mori¹, Mami Hibi¹, Nao Ozawa¹, Takeshi Kikuchi³, Akio Mitani³
(Division of Dental Hygiene, Aichi-Gakuin Dental Hospital¹, Department of Dental Hygiene, Aichi-Gakuin University Junior College², Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi-Gakuin University³)

Nihon Shisyubyo Gakkai Kaishi

Vol 59,
December, 2017

Published by
Non-Profit Organization
THE JAPANESE SOCIETY OF PERIODONTOLOGY

c/o Oral Health Association of Japan
(Kokuhoken Kyokai)
1-43-9 Komagome, Toshima-ku, Tokyo 170-0003, JAPAN